







兵庫県住宅供給公社

60年の歩み 一創立60周年記録誌 -















(1) 兵庫県住宅供給公社

ごあいさつ
兵庫県住宅供給公社創立60周年に寄せて
公社60年の歩み ········ 4
これからの事業展開 5
公社のあゆみ (年表)
昭和40年(1965年) ~ 昭和45年(1970年)
昭和46年(1971年) ~ 昭和50年(1975年) 8
昭和51年(1976年) ~ 昭和55年(1980年)10
昭和56年(1981年) ~ 昭和60年(1985年) 12
昭和61年(1986年) ~ 平成 2年(1990年)14
平成 3年(1991年) ~ 平成 7年(1995年)
平成 8年(1996年) ~ 平成12年(2000年)18
平成13年(2001年) ~ 平成17年(2005年) 20
平成18年(2006年) ~ 平成22年(2010年) 22
平成23年(2011年) ~ 平成27年(2015年) 24
平成28年(2016年) ~ 令和 2 年(2020年) 26
令和 3 年(2021年) ~ 令和 7 年(2025年) 28
資料編
- 現役員と歴代役員一覧 ······· 30
年度別組織体制32
年度別供給団地実績表40
年度別管理戸数 ············· 52



▲公社創立 5 周年記念誌 (1970)



▲公社創立 30 周年記念誌 (1995)





▲公社創立 40 周年記録誌 (2005)



▲公社創立 15 周年記念誌 (1980)



▲公社創立 25 周年記念誌 (1990)





▲公社創立 35 周年記念誌 (2000)



▲公社創立 50 周年記録誌 (2015)





▲震災関連の記録誌 (1996)



ごあいさつ



兵庫県住宅供給公社

理事長西谷一盛

兵庫県住宅供給公社は令和7年11月に設立から60年を迎えました。

昭和40年に地方住宅供給公社法が公布施行され、兵庫県及び神戸市、姫路市、尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市の出資により、当公社が誕生しました。

その目的は、住宅を必要とする県民に居住環境の良好な住宅及びその用に供する宅地を供給し、もって県民の生活の安定と社会福祉の増進に寄与することです。

県及び6市の住宅政策の実施機関として、長期積立方式による住宅の分譲やニュータウンの開発、さらには、市街地再開発事業への参画、ケア付き高齢者住宅の整備、良質な高齢者向け賃貸住宅の建設など、時代の要請に応じて様々な事業を展開してきました。これまでに分譲住宅約25,000戸、賃貸住宅約14,000戸、宅地約2,500区画を供給しました。

特に、阪神・淡路大震災からの復興にあたっては、県の「ひょうご住宅復興3カ年計画」に基づき、当公社は災害復興賃貸住宅や被災者向け分譲住宅を建設するとともに、被災したマンションの再建を支援し、約10,000戸を供給しました。設立目的である「住宅の供給を通して県民の生活の安定に寄与する」という使命を果たすことができました。

令和の時代になって、人口減少はさらに進み、単独世帯が4割を占めるようになりました。高齢単身世帯も増加しています。また、住宅価格も高騰しています。このような中にあっても、県民が安心して暮らせるように、その役割を果たすことが私たちには求められています。

今後も県及び6市の住宅政策の一翼を担う公的機関として、複雑かつ多様化する様々な課題に対応できるよう、経営のさらなる健全化に取り組み、誰もが安心して暮らせる社会の実現に貢献してまいります。

今後とも一層のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

兵庫県住宅供給公社創立 60 周年に寄せて



兵庫県知事

兵庫県住宅供給公社の創立60周年を心よりお喜び申し上げます。

昭和40年、人口増加や高度経済成長に伴う都市部への人口集中により、全国的に深刻な住宅不足が課題となっていたなか、兵庫県と県内6市の共同出資により、住宅政策の一翼を担う公的機関として創立されました。以来、県民への良好な住宅の供給をはじめ、市街地再開発事業への参画、高齢化社会を見据えた介護付き有料老人ホームや高齢者向け優良賃貸住宅の整備など、時代のニーズに応じた多様な役割を担ってこられました。

また、30年前の阪神・淡路大震災では6,400名を超える方々が犠牲になられるとともに、60万戸以上の住家被害が生じ、多くの県民が生活基盤を失ったなか、貴公社は関係業界と力を合わせ、被災者向け住宅の供給や、被災マンションの再建事業等を通じた早期の復旧・復興に力を尽くしていただきました。

歴代の理事長をはじめ、職員の皆様の半世紀以上にわたるご尽力に心からの敬意 と感謝の意を表します。

60年の年月を経て、社会が成長から成熟に、人口が増加から減少に転じるなかで、 高齢化の急速な進行や社会のつながりの希薄化、多発する自然災害など、様々な 社会課題が顕在化しています。

住まいに関しても、住宅の老朽化をはじめ、一人暮らし世帯や空き家の増加、 住宅価格の高騰など、様々な課題に丁寧に対応していかなければいけません。

こうしたなか、貴公社では、県と連携した県営住宅の整備・管理をはじめ、明舞団地をモデル地区とした地域活性化の取組や、芦屋浜自治連合会、武庫川女子大学と連携した「またあしたプロジェクト」による多世代交流を目指したコミュニティづくり、良質な子育て世帯向け住宅の供給など、まさに住まいの現場において、県民の方々に寄り添った取組を進めていただいています。

皆様には、今後とも、これまで培われてきた豊富な経験と知見を活かし、行政の 住宅政策への一層のご支援・ご協力をいただきますようお願いします。

最後に、兵庫県住宅供給公社のさらなるご発展と、皆様のご健勝、ご活躍を心より 祈念し、お祝いのことばといたします。

公社60年の歩み

兵庫県住宅供給公社は、昭和40年に施行された地方住宅供給公社法に基づき、兵庫県をはじめ神戸市、姫路市、尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市の出資により、財団法人兵庫県住宅協会を組織変更し、昭和40年11月15日に設立されました。設立以来、兵庫県の住宅政策の一翼を担う公的セクターとして、昭和・平成・令和と各時代のニーズに対応した住まい・まちづくりに取り組んできました。

■ 昭和40年(1965年)~昭和50年(1975年)

設立目的の居住環境の良好な集団住宅及び宅地の供給により県民の生活安定と社会福祉の増進に寄与していく使命に燃え、積立分譲住宅を中心に事業を推進しました。その後の都市への人口集中による住宅難、ベビーブーム世代の結婚に伴う住宅需要の高まり等に対応し、明舞団地や芦屋浜シーサイドタウンなどの大規模住宅団地の開発事業を推進しました。

■ 昭和51年(1976年)~昭和60年(1985年)

住宅数が世帯数を上回り、住宅政策は居住水準の向上をめざす方向に転換され、県民の住宅ニーズも多様なものとなりました。国で示された住環境水準を踏まえ、一般分譲住宅を中心に一定の住環境と居住面積が確保された住宅供給をはじめ、プランメニュー方式の採用、良好な景観が整備された宅地供給など、ゆとりある住まいへのアプローチをテーマとして事業を推進しました。

■ 昭和61年(1986年)~平成7年(1995年)

人々は住まいに対してより豊かさを求めると同時に、本格化する高齢化社会に対応した住まいづくりが求められるようになりました。阪神間の市街地再開発事業への参画や神戸・三田国際公園都市での住宅供給、市町と連携した地域整備事業、特定優良賃貸住宅、ケア付き高齢者住宅の供給など、多岐にわたる事業を推進しました。

■ 平成8年(1996年)~平成17年(2005年)

未曽有の被害をもたらした阪神・淡路大震災での住宅復興への対応と21世紀を迎えて、少子高齢化等に対応したまちづくりが求められるようになりました。兵庫県の住宅復興計画に基づき「公社住宅復興3カ年計画」を策定し、災害復興賃貸・分譲住宅の供給、被災マンション等の再建支援に尽力しました。また、明舞中央地区の再生計画の策定や高齢者向け優良賃貸住宅の供給、優良建築物等整備事業による市街地整備などを推進しました。

■ 平成18年(2006年)~平成27年(2015年)

本格的な少子高齢化・人口減少社会の到来、民間住宅市場の充実などの社会経済情勢は著しく変化し、住宅供給公社の役割も大きく変わりました。公社賃貸住宅等のストックを活用する事業を柱として、新婚・子育て世帯、高齢者世帯等のライフステージに応じた住まいの供給やオールドニュータウンの再生事業など、公的セクターとしての役割を踏まえた事業を推進しました。

■ 平成28年(2016年)~令和7年(2025年)

少子高齢化・人口減少が急速に進む中、住宅政策においても若者・子育て支援の充実や高齢者等へのセーフティー機能の強化が求められました。建替・リノベーションによる若者・子育て世帯向け住宅の供給や家賃助成制度の創設、団地内への介護支援事業所の誘致や高齢者等の収入要件の免除など、兵庫県の住宅政策等と連携した事業を推進しています。

これからの事業展開

人口減少や少子高齢社会の進展等の社会課題とそれらを背景とした県民ニーズに対応するため、県の住宅政策等と連携した事業を推進するとともに、経営のさらなる健全化に取り組み、公的セクターとしての役割を果たしていきます。

誰もが安心して暮らせる住宅の提供

子育て世帯や高齢者世帯等の多様な世帯の居住ニーズに対応するため、ライフスタイルに合わせた住宅改修、 入居要件緩和による入居機会の拡大、ゆとりある生活を支援する家賃助成等、誰もが安心して暮らせる住宅を提供していきます。

公社ノウハウを活用した事業への取組

これまでの住宅建設・管理実績で培った専門的なノウハウや公社の特性等を活用し、県営住宅や市町営住宅の 整備を支援していきます。

環境に配慮した住宅の提供

地球温暖化の原因とされる温室効果ガスの排出を抑制し、実質的な排出量ゼロを目指す脱炭素社会の実現に向け、公社賃貸住宅の長寿命化、省エネルギー化などに取り組んでいきます。

良質なストックの形成

公社賃貸住宅の建替えや長寿命化改修により、次世代に引き継ぐ良質なストックの形成を図るとともに、今後の人口減少や世帯構成の変化を考慮し、管理戸数の適正化を図っていきます。

安定した事業収益の確保

公社収入の基盤となる公社賃貸住宅・施設等の入居率・家賃等収納率の向上を図り、安定した事業収益を確保していきます。

住宅供給の使命に燃えて

1965-1970【昭和40年-昭和45年】

公社のあゆみ

■ 昭和40年【1965年】

- ●地方住宅供給公社法に基づき、財団法人兵庫県住宅協会から兵庫県住宅 供給公社に発展改組
- 公社設立後、初の分譲住宅公募(明舞・御園140戸)



■昭和41年【1966年】

- ●公社事務所を江戸町ビルから県庁西庁舎へ移転
- ●明舞団地中央施設(店舗・事務所・貸会議室等)建設工事に着手
- ●住宅建設計画法(住宅建設五箇年計画 策定の義務付け) 公布施行

社会の出来事

●東京五輪記録映画公開、空前の大ヒッ

●福岡県山野炭抗でガス爆発、三井三池

●石川播磨重工横浜ドックで世界最大タ

●地方住宅供給公社法公布施行

につぐ炭抗火災

- ●第1期住宅建設五箇年計画閣議決定
- ●土地・建物もメートル法実施
- ●中国で文化大革命始まる
- 新国際空港建設に成田三里塚閣議決定
- ●東京山谷の労務者騒動

■ 昭和42年【1967年】

- ●公社組織の全面改組(5部11課)
- 事務の効率化のため、電子会計機を導入



尼崎杭瀬団地全景 (1965~1968)

●いざなぎ景気

- ●自動車の保有台数1,000万台突破 マイカー時代の幕開け
- ●第2次佐藤内閣成立
- ●米、ベトナムで枯れ葉作戦開始
- ●初の建国記念日
- ●中東戦争ぼっ発、スエズ運河閉鎖
- ●ワシントンで日米首脳会議共同声明
- ●欧州共同体、東南アジア諸国連合発足
- ●集中豪雨大水害発生



Ⅱ 昭和43年【1968年】

- ●長期分譲方式に変え、短期分譲方式の本格的な供給開始
- ●兵庫県住相談室内に住宅相談コーナーを開設 (神戸交通センタービル)
- ●県営住宅用地先行取得業務の受託
- ●公社事務所を県庁西庁舎の5階に増築



芦屋くすのき (1968)

社会の出来事

- ●住宅数、世帯数を上回る
- ●第二次マンションブーム
- ●文化庁設置
- ●米第37代大統領にニクソン氏
- ●川端康成氏にノーベル文学賞
- ●東京府中で白バイ偽装警官による3億 円強奪事件発生

Ⅱ昭和44年【1969年】

- 住吉台・明舞北団地の造成工事に着手
- ●万博関連従業員宿舎建設(宝梅園団地)
- 中層共同住宅のプレハブ工法を採用



明舞第2センタービル (1969)

- ●都市再開発法公布
- ●総理府が68年全国消費者物価指数発表、前年比5.3%増
- ●横綱大鵬の連勝45でストップ
- ●大蔵省が68年度国際収支16億3000 万ドル黒字、史上最高と発表
- ●経企庁が68年国民総生産自由主義世 界第2位と発表 (51兆920億円)
- ●米、宇宙船アポロ11号が月面着陸

■昭和45年【1970年】

- ●北摂ニュータウン開発用地事務所の開設
- 住吉台団地建設工事着手
- ●農協共済付特約分譲住宅の事業開始
- ■県営住宅と公社賃貸住宅の複合住宅の建設着手

- ●第1回地価公示(以降毎年)
- ●日本最初の人工衛星 「おおすみ」 打ち上げ成功
- ●日本万国博覧会EXPO'70が大阪千里 丘で開幕
- ●赤軍派学生による日航「よど」号ハイ・ ジャック事件発生
- ●日本山岳会エレベスト登山隊、日本人 初の登頂
- ●ペルー大地震発生 (M7.15)



良質の住まいをより安く

1971-1975 【昭和46年-昭和50年】

公社のあゆみ

■ 昭和46年【1971年】

- ●年間住宅供給戸数、2,244戸を達成
- ●大規模賃貸住宅、白川台団地 (182戸) 建設工事着手



白川台 (1971)

社会の出来事

- ●「第2期住宅建設五箇年計画」策定
- ●環境庁発足
- ●第7回統一地方選。東京、大阪で革新 知事、都道府県議は自民横ばい社会退 潮、共産3倍増、民社、公明伸び悩み
- ●ニクソン米大統領が金・ドル交換の一時中止など含んだ経済政策を発表、日本に深刻な影響(ドルショック)

■ 昭和47年【1972年】

- 芦屋浜シーサイドタウンの開発決定、芦屋浜開発対策室を設置
- ●芦屋浜シーサイドタウン工事化工法 による高層住宅プロジェクト提案競 技募集
- ●北摂ニュータウン開発用地事務所の 閉鎖
- 西宮田近野賃貸住宅建設工事着手(全体310戸)



明舞北センタービル (1971)

西宮田近野 (1972~1976)

- ●横井庄一元軍曹、グアム島のジャング ルで救出
- ●冬季オリンピック・第11回札幌大会開催
- 連合赤軍が軽井沢浅間山荘で人質とり籠城
- ●新幹線新大阪-岡山間開業
- ●沖縄施政権返還、沖縄県発足
- ●田中角栄内閣発足
- ●日中共同声明調印、国交樹立

■昭和48年【1973年】

- ●戸建住宅にツーバイフォー工法導入
- ●住吉台団地に斜面住宅建設
- ●芦屋浜シーサイドタウン、工業化工法による高層住宅プロジェクト提案 競技の入選案発表(1位ASTM)
- ●バロース社、B711型コンピューター導入(小型オフィスコンピューター)
- ●円の変動相場制移行
- ●中央競馬でハイセイコーが10連勝
- ●二クソン米大統領がベトナム戦争終結 を宣言
- ●建設省が全国地価公示、前年比平均上 昇率33.3%
- ●西アフリカの干ばつで600万人に餓死 迫る
- ●来日中の韓国新民党前大統領候補、金 大中氏誘拐事件
- ●第1次オイルショック始まる





■昭和49年【1974年】

- ●住吉台団地、建設大臣より表彰
- ●芦屋浜開発本部の設置(1部2課)



住吉台 (8)・斜面団地 (1973)

社会の出来事

- ●国土利用計画法公布施行
- ●国土庁発足
- ●比ルバング島で小野田寛郎元陸軍少尉発見
- ●堀江健一さんが小型ヨットで単独無寄 港世界一周を達成
- ●佐藤栄作氏にノーベル平和賞
- ■ニクソン米大統領がウォーターゲート 事件で辞任、フォード大統領就任
- ●三木武夫内閣発足
- ●高度経済成長政策から安定成長政策へ (この年GNP前年比△0.6%と戦後初めてのマイナス)

■昭和50年【1975年】

- 芦屋浜シーサイドタウン、芦屋市と開発協定締結、高層住宅地区建設事業 着手
- ●賃貸住宅(播磨本庄90戸)で初の傾斜家賃制度導入



芦屋浜シーサイドタウン (1975)

- ●環境庁が初の「緑の国勢調査」発表、 国土の8割に開発の波
- ●新幹線岡山-博多間開通
- ●政府経済対策閣僚会議、総額2兆円の 第4次不況対策
- ●国土庁が3全総概案を審議会に提示、 工業開発優先から人間生活重視へ転換
- ●沖縄国際海洋博覧会開幕
- ●第1回主要先進国首脳会議、仏で開催
- ●中国自動車道が全線開通



ゆとりある住まいへのアプローチ

1976-1980【昭和51年-昭和55年】

公社のあゆみ

■ 昭和51年【1976年】

- ●芦屋浜開発事務所の開設
- 住宅相談コーナーをそごう新館へ移転((財)兵庫県住宅建築総合センター内)
- 城の宮団地、加古川市と開発協定、造成工事に着手



芦屋浜若葉・高浜高層住宅 (1976)

社会の出来事

- ●「第3期住宅建設五箇年計画」策定
- ●植村直己氏、北極圏犬ゾリ単独走破に 成功
- ●毛沢東中国共産党首席死去
- ●1等1,000万円のジャンボ宝くじ発売、各地で大混乱
- ●福田赳夫内閣発足
- ●日本発の5つ子誕生
- ●田中角栄前首相、外為法違反で逮捕 (ロッキード事件)

■ 昭和52年【1977年】

- ●宝塚安倉団地、造成工事着手
- ●城の宮団地、建設工事着手
- ●西宮田近野(3)からガス給湯暖房方式の本格的導入



宝塚安倉団地全景 (1977~1979)

- ●米第39代大統領にジェームズ・E・ カーター氏
- ●ソ連元首にブレジネフ書記長
- ●北海道の有珠山が噴火
- ●王貞治氏に国民栄誉賞第1号
- ●日本赤軍が日航機ハイジャック
- ●円高不況で企業の倒産史上最高
- ●国民の90%が中流意識 (国民生活世論調査)

■昭和53年【1978年】

- ●尼崎立花南団地、市街地再開発事業へはじめて参加組合員として参画
- 名塩団地を宅地開発公団へ用地引き継ぎ

- ●伊豆大島近海地震発生
- ●新東京国際空港(成田)開港
- ●宮城県沖地震発生
- ●国立教員養成大学、兵庫教育大学設置
- ●日本人男性平均寿命世界一に
- ●日中平和友好条件締結
- ●大平正芳内閣成立
- ●香港・ソ連型流感大流行、患者296万9 千人



■昭和54年【1979年】

- ●芦屋浜シーサイドタウン、高層住宅地区入居開始
- ●社屋の新築工事着手



社会の出来事

- ●初の国立大学共通1次試験
- ●第2次オイルショック
- ●新設住宅1戸にあたり住戸面積92㎡ となる
- ●英、サッチャー女史が欧州発の女性首 相に
- ●東京サミット開催
- ●阿蘇山仲岳が大爆発
- ●木曽御岳山、史上初の噴火

Ⅱ昭和55年【1980年】

- 芦屋浜販売事務所開設
- ●芦屋浜第一期分譲事業実施(宅地分譲、中層分譲)
- ●北摂ニュータウン第一期分譲実施
- (財) 兵庫県住宅管理センターを解散、兵庫県住宅供給公社と統合 (県営住 宅の管理開始)
- ●黒澤明監督「影武者」にカンヌ映画祭グ ランプリ
- ●鈴木善幸内閣発足
- ●モスクワ五輪開幕。日米西独など67 力国不参加
- ●イラン・イラク全面戦争へ
- ●野生動物保護のワシントン条約発効



芦屋浜風 (3) (1980)



芦屋緑 (2) (1980~1984)

多様化する住宅ニーズに対応して

1981-1985【昭和56年-昭和60年】

公社のあゆみ

■昭和56年【1981年】

- ●兵庫県公社館落成、公社事務所 (公社館1F~4F) 移転
- ●北摂ニュータウンで初のタウンハウス建設 (6A、32戸)
- ●米国バロース社製、B1915型コンピューター導入、端末機によるオンラインシステム化
- 東加古川鶴池タウン造成工事着手



兵庫県公社館 (1981)

社会の出来事

- ●「第4期住宅建設五箇年計画」策定
- ●米大統領にレーガン氏
- ●神戸ポートピア'81開幕
- ●英、チャールズ皇太子、ダイアナ嬢が 結婚
- ●福井謙一京大教授にノーベル化学賞



東加古川鶴池タウン全景 (1981~1984)

■昭和57年【1982年】

- ●赤羽グリーンタウン造成工事に着手
- ●県民特別分譲住宅制度創設(事業計画100戸)
- ●芦屋浜シーサイドタウン、北摂ニュータウンにおいてハウジングフェア 実施
- ●東京のホテル・ニュージャパン火災
- ●日航機が羽田空港着陸直前に墜落
- ●アルゼンチンと英国のフォークランド 紛争勃発
- ●東北新幹線開業、上野~盛岡間3時間 17分に
- ●堀江謙一氏がヨットで縦回り地球一周 に成功、4年がかり
- ●上越新幹線開業、上野-新潟間2時間 半に
- ●中曽根康弘内閣発足





Ⅱ昭和58年【1983年】

- ●逆瀬川駅前市街地再開発事業アピア逆瀬川 (125戸) に参画
- ●全国的に売残り住宅発生
- 住宅性能保証制度導入
- ●芦屋浜シーサイドタウンにてCATV放送開始



アピア逆瀬川 (1983)

社会の出来事

- ●東京ディズニーランド開園
- ●秋田県沖でM7.7の日本海中部地震
- ●将棋の谷川浩司が史上最年少で名人
- ●大韓航空機がサハリン沖で戦闘機に撃墜される
- ●三宅島で火山大噴火

■昭和59年【1984年】

- ●国鉄伊丹駅前市街地再開発事業アリオ伊丹 (86戸) に参画
- ●売残り住宅販売促進に公社職員一丸となる(街頭にてチラシ、ティシュペーパーを配布)



アリオ伊丹 (1984)

- ●植村直己、マッキンリー単独登頂
- ●日本人平均寿命、男74.20歳、女79.78 歳、長寿世界一
- ●ロス五輪開幕、日本は金10、銀8、銅 14、計32で史上最多
- ●電電、日本専売公社が民営化
- 1 万円福沢諭吉など新札発行、15年ぶり

Ⅱ昭和60年【1985年】

●淡路くにうみの祭典開催、公社木造モデル住宅2戸出展

- ●科学万博「つくば"85」開幕
- ●ソ連書記長にゴルバチョフ氏
- ●大鳴門橋開通。全長1,629mで東洋一
- ●日航ジャンボ機、群馬県御巣鷹山に激突
- ●京都仏教会の清水寺など12寺院が古 都保存協力税反対で拝観停止
- ●ユニバーシアード神戸大会開幕

豊かな時代に向けて

1986-1990【昭和61年-平成2年】

公社のあゆみ

■ 昭和61年【1986年】

- ●赤羽グリーンタウン (46戸) 建設工事着手
- ●フラワーシルバーハイツ募集(加西市、10戸)
- ●社町で地域住宅計画に基づく住宅建設(社ひろの28戸)



赤羽グリータウン全景 (1985 ~ 1988)

社会の出来事

- ●「第5期住宅建設五箇年計画」策定
- ●米スペースシャトル「チャレンジャー」 打ち上げ
- ●ソ連チェルノブイリ原子力発電所爆発
- ●ハレー彗星が地球に最接近
- ●伊豆大島三原山が209年ぶり大噴火
- ●国鉄山陰線余部鉄橋から列車転落
- ●長寿世界一の泉重千代さん死去、114 歳

■ 昭和62年【1987年】

- ●優良再開発建築物整備事業着工(ユニベール宝塚、住宅 95 戸、店舗 29 区画)
- ●関西で公的団体初の高規格住宅を建設(三田フラワータウン 10 戸)

三田フラワータウン16 (A) (1987)



ユニベール宝塚 (1987)

- ●国鉄、分割・民営化
- ●利根川進米マサチューセッツ工科大学 教授がノーベル生理学・医学賞を受賞
- ●竹下登内閣発足

■昭和63年【1988年】

- ●21世紀公園都市博覧会 (ホロンピア'88) 開催、三田フラワータウンアルカディア21内に展示住宅1戸建設
- 一般土地担保賃貸住宅、鷲尾マンション建設 (10戸)
- ●三田フラワータウンアルカディア21内に7区画の設計コンペ実施
- ●公社住宅建設戸数3万戸達成
- ●米国ユニシス社製、Aシステム導入データベース採用
- ●西舞子独身寮、外国人留学生に開放
- ●社内研修にQCを導入
- JR尼崎駅前市街地再開発事業、潮江開発事務所開設

- ●世界最長の青函トンネル開業
- ●日本発の屋根付き球場 「東京ドーム」 完成
- ●消費税導入
- ●リクルート疑惑発覚
- ●横須賀港沖で海上自衛隊潜水艦と釣り 第1富士丸衝突
- ●ベトナムのベト・ドクちゃん分離手術 成功
- ●舞鶴自動車道、県内開通
- 瀬戸大橋開通





₩平成元年(1989年)

- ●カルチャータウン兵庫村モデル住宅1戸建設(フラワータウン内)
- ●健康長寿のまちづくり事業基本計画に着手(東加古川鶴池タウン 他)
- ●長期分譲住宅楠町住宅、等価交換方式にて建替事業実施
- ●明舞団地中央地区で立体駐車場建設工事着手(7階建、401台)
- ●㈱住管サービスの全株式を職員互助会が取得し、公社事業の補完機関とする



三田カルチャータウン (1989)

社会の出来事

- ●昭和天皇崩御、新元号平成に
- ●米第41代大統領にジョージ・ブッシュ 氏
- ●中国北京の天安門広場で100万人規模のデモ
- ●宇野宗佑内閣発足
- ●海部俊樹内閣発足
- ●米サンフランシスコでM6.9の大地震
- ●東独が国民の西側への旅行と出国自由 化、ベルリンの壁事実上消滅
- ●消費税がスタート

Ⅱ平成 2年【1990年】

- ●神戸三田フラワータウン内に神戸電鉄フラワータウン駅完成、オープン
- ●神戸三田フラワータウン内にマンション高規格住宅建設(ディア・コルモ 武庫ヶ丘)建設工事着手



フラワータウン駅ビル (1990)



ディア・コルモ武庫ケ丘 (1990)

- ●ソ連初代大統領にゴルバチョフ氏
- ●大阪で花の博覧会開幕
- ●ペルーの大統領選決選投票で日系2世のフジモリ氏当選
- ●病原菌O157検出
- ●全国高校駅伝で県代表西脇工業高校男 子が2度目のV
- ●礼宮様、川島紀子様、ご成婚
- ●東西ドイツが統一



神戸三田国際公園都市フラワータウン全景

地域に根ざして

1991-1995【平成3年-平成7年】

公社のあゆみ

₩平成 3年【1991年】

- ●新都市用地部を設置し、宝塚新都市用地先行買収開始
- ●パストラール加古川 (ケア付高齢者住宅) 建設工事着手



パストラール加古川 (1991)

社会の出来事

- ●「第6期住宅建設五箇年計画」策定
- ●多国籍軍がイラク、クウェート空爆開 始、湾岸戦争に突入
- ●信楽高原鉄道で正面衝突事故
- ●長崎県雲仙普賢岳で大規模火砕流
- ●野村、大和、日興、山一の各証券の損失 補填が表面化
- ●フィリピン・ルソン島中部のピナツボ 火山大噴火
- ●宮澤喜一内閣発足
- ●バブル不況始まる
- ●ソ連邦69年の歴史に幕、独立国家共同 体が誕生

Ⅱ 平成 4年【1992年】

- ●第2甲子園(公社賃貸住宅建替第1号)建設工事着手
- ●神戸三田フラワータウンにおいて「人生80年いきいき住宅フェア」を兵庫県と共催



第2甲子園 (1992)

- ●大相撲初場所で貴花田が史上最年少で 優勝
- ●国連平和維持活動 (PKO) 協力法案が 衆院で可決、成立
- ●山形新幹線開業
- ●バルセロナ五輪開催
- ●毛利衛・米スペースシャトル飛行士、 エンデバーで宇宙へ
- ●カンボジアPKO派遣第1陣本隊出発
- ●佐川献金疑惑で政局混乱。
- ●地価公示、17年振りに下落
- ●学校5日制スタート

Ⅱ 平成 5年【1993年】

- ●淡路五色町で地域活性化住宅 (五色鮎の郷 (1) 団地) 建設工事着手
- ●龍野芦原 (個人施行区画整理事業) 造成工事着手
- ●第2甲子園(公社賃貸住宅建替第1号)完成
- ●第13回緑と都市賞地域緑化部門最優秀賞 (神戸三田カルチャータウンワシントン村・兵庫村)
- 93HYOGO住宅フェアに出展
- 播磨科学公園都市高層賃貸住宅(特定優良賃貸住宅公社型第1号)建設工事着手



播磨科学公園都市高層賃貸住宅(1993)



五色鮎の郷 (1993)

- ●米第42代大統領にビル・クリントン氏
- ●皇太子殿下、大和田雅子様ご成婚
- ●M7.8の北海道南西沖地震、奥尻島で 大津波と火災発生
- ●社会党土井たか子元委員長が憲政史上 初の女性衆院議長に
- ●全国高校野球で県代表育英高校が5度 目の出場で初優勝
- ●細川護熙・日本新党代表を首相に連立 内閣発足
- ●姫路城、法隆寺、屋久島などが世界文 化遺産に登録
- ●サッカー Jリーグ誕生
- ●特定優良賃貸住宅の促進にかかる法律 の施行



Ⅱ平成 6年【1994年】

- 尼崎潮江再開発事業建設工事着手
- ●播磨科学公園都市高層賃貸住宅建設工事着手
- ●ケア付高齢者住宅パストラール加古川入居開始
- ●地域整備部に小野新都市担当を設置し、開発に係る覚書を小野市と締結
- ●住宅月間にかかる建設大臣表彰授賞(パストラール加古川)





鹿の子台 (1994) 尼崎潮江再開発 (1994)

社会の出来事

- ●羽田孜少数連立内閣発足
- ●松本市住宅街でサリン発生
- ●村山富市自社さ連立内閣発足
- ●日本発の女性宇宙飛行士向井千秋さん が米スペースシャトル・コロンビア号 で宇宙へ
- ■関西国際空港が開港
- ●作家の大江健三郎氏がノーベル文学賞 受賞
- ●但馬空港開港
- ●異常渇水深刻化
- ●エアバス機名古屋で着陸失敗、炎上
- ●北朝鮮、金日成首席死去
- ●阪神高速 (湾岸線) 全線開通
- ●社会人ラグビー選手権、神戸製鋼7連覇

₩ 平成 7年【1995年】

- ●龍野芦原台第1期建設工事着手
- ●都市整備部を住宅復興対策部に改称して、震災復興事業に本格的に取り 組む
- ●公社住宅部に復旧1・2課を設置、全住連等各公社の協力を得て、震災復 旧事業に着手
- ●小野市に新都市開発事務所開設
- ●被災者向けひょうご県民住宅アメニティコート西明石・アメニティコート甲子園の建設工事着手
- ●災害復興(分譲)住宅[伊丹みやのまち4号館]を募集
- ●第1次災害復興(賃貸)住宅一元募集

- ●淡路島近くを震源にM7.2の阪神・大震災発生。死者6,434人、倒壊家屋40万世帯、戦後最大規模の被害
- ●野茂英雄大リーグ・ドジャース日本人 初の新人王に
- ●東京の地下鉄サリン事件
- ■オウム真理教代表麻原彰晃(松本智津 夫)逮捕
- ●高速増殖炉もんじゅで液体ナトリウム 漏れ事故
- ●第1次住専処理案発表、公的資金導入
- ●仏核実験強行
- ●オリックスブルーウェーブ、リーグ優勝



アメニティコート甲子園 (1995)



アメニティコート西明石 (1995)

住宅復興を担って

1996-2000 【平成8年-平成12年】

公社のあゆみ

Ⅱ平成8年【1996年】

- ●災害復興(分譲)住宅ハーモニータウン三木青山で公社初の被災者向け輸 入住宅の建設、アメリカ・カナダ両総領事を招き、完成披露会を開催
- ●被災マンション等再建支援事業ティコット芦屋の建設工事着手
- ●被災マンション等再建支援事業の本格化
- ●西宮浜まちづくり(西宮マリナパークシティ)起工式を開催
- ●災害復興(分譲)住宅西宮マリナパークシティ桜のまちの建設工事着手
- ●被災者向け宅地分譲北淡浅野団地の宅地造成工事着手



西宮マリナパークシティ 「桜のまち」(1996)

₩ 平成 9年【1997年】

- ●全国初の市街地再開発事業と特定優良賃貸住宅の合併施行によるアメニ ティコート西宮北口の住宅建設着手
- 分譲住宅等の販売促進を図るため、営業推進室を設置
- ●県民サービスの向上を図るため、阪神事務所を南北事務所に分割
- ●被災マンション等再建支援事業完成第1号:アリアドーネ
- ●災害復興(分譲)住宅和田山弥生が丘(1)団地の建設工事着手



アメニティコート西宮北口 (1997)



尼崎立花南 (1997)

社会の出来事

- ●「第7期住宅建設五筒年計画」策定
- ●橋本龍太郎内閣発足
- ●小選挙区比例代表並立制で初の総選挙
- ●原爆ドーム、厳島神社が世界遺産に
- ●阪神高速道路神戸線、震災から622日 ぶりに全線開通
- ●アトランタオリンピック開幕 (メダル

- ●ロシア船籍タンカーが沈没、日本海で 重油汚染
- ●消費税3%から5%に引き上げ
- ●神戸・須磨児童連続殺傷事件
- ●香港、中国に返還
- ●ダイアナ元英皇太子妃がパリで事故死
- ●山一証券自主廃業、金融機関の破綻相 次ぐ
- 携帯型電子ペット「たまごっち」流行
- ●温暖化防止京都会議が開催

₩平成 10年[1998年]

- JR尼崎駅前地区第一種市街地再開発事業竣工
- ●ケア付高齢者住宅パストラール尼崎入居開始
- 西宮マリナパークシティ・南芦屋浜まち開き記念式典開催
- ●災害復興グループハウス (尼崎市) の建設工事着手
- ●市街地再開発等関係功労表彰受賞 (JR尼崎駅前地区第一種市街地再開発 事業・被災マンション再建支援事業)
- ●まちづくり月間建設大臣賞受賞 (JR尼崎駅前地区第一種市街地再開発事
- ●住宅金融公庫総裁表彰受賞(住宅復興事業)
- 住宅月間特別功労表彰受賞(住宅復興事業)
- '98スーパーハウジングフェアin兵庫・住まいの復興の集い出展 県営住宅住戸改善事業受託

- ●冬季長野オリンピック開幕(メダル10 個)
- 韓国大統領に金大中氏
- ●全国総合開発計画 (5全総) 閣議決定
- 規制緩和推進3か年計画閣議決定
- ●明石海峡大橋開通
- ●被災者生活再建支援法案成立
- ●小渕恵三内閣発足
- ●和歌山市で毒入りカレー事件
- ●郵便番号7桁制実施



₩ 平成 11年【1999年】

- ●ひょうご定借センターと連携した定期借地権付住宅事業着手
- 上郡町営住宅建替事業着手
- 一般賃貸住宅の家賃改定実施
- ●公社賃貸住宅空家補充入居予定登録者募集で新たに単身者の申込受付
- ●芦屋浜高層団地 (一般賃貸) の家賃引下げ実施
- ●公社ホームページ開設



社会の出来事

- ●日本漁船偽装の不審船2隻が領海侵犯、 巡視船が威嚇発砲
- ●NATO軍がユーゴ全域の軍事施設など
- ●羽田発札幌行き全日空機で包丁を持っ た男がハイジャック
- ●トルコ北西部でM7.4の大地震
- ●台湾中部でM7の大地震
- ●茨城県東海村の核燃料加工施設で日本 初の臨界事故
- ●改正男女雇用機会均等法施行
- 「瀬戸内しまなみ海道 (尾道~今治ルー ト)」3ルート開通
- ●改正住民基本台帳法成立



和田山弥生が丘 (1999)

₩平成 12年【2000年】

- ●県営住宅管理の全面的な受託
- 県企業庁住宅管理受託
- 淡路国際園芸博覧会花と緑のライフスタイル館出展
- ●播磨町駅北地区共同建替事業に関する協定書締結
- 淡路島で全住連総務担当者会議開催
- ●高齢者向け優良賃貸住宅制度を活用した公社賃貸住宅建替事業着手(西 宮東町A・B)
- JR六甲道駅北地区共同化事業参画
- 阪神南事務所移転



県営新宮はし崎 (2000)

- ●小渕首相が脳梗塞で入院、内閣総辞職、 森喜朗内閣発足
- ●北海道の有珠山が23年ぶりに噴火
- ●ロシア大統領にプーチン氏
- ●台湾総統に野党・陳水扁氏、中国に対 話呼びかけ
- ●金大中韓国大統領と金正日北朝鮮総書 記が平壌で初会談
- ●シドニー五輪開幕、日本は女子マラソ ンで初の金などメダルは計18個
- ●エルサレム聖地問題でパレスチナ人と イスラエル治安部隊が衝突
- ●鳥取西部地震発生、震度6強
- ●介護保険制度スタート
- ■ストーカー規制法公布
- ●百貨店そごう事実上倒産

成熟社会に対応して

2001-2005 【平成13年-平成17年】

公社のあゆみ

₩平成 13年【2001年】

- ●公社ノートパソコン1人1台導入(LAN構築)
- ●地域復興型分譲住宅(神戸三田フラワータウン)の建設工事着手
- ●高齢者向け優良賃貸住宅 (アメニティコート西宮いしざい) の建設工事着手
- 県営住宅建替事業受託
- ●阪神北・南事務所の統合、阪神事務所公社住宅募集センター開設
- ●公社 [経営改善計画] 策定

₩平成 14年【2002年】

- ●高齢者向け優良賃貸住宅 (アメニティコート芦屋春日) の建設工事着手
- ●公社新会計基準適用(財政状況及び経営成績の明確化)
- ●パストラール加古川介護棟増築
- ●地域復興型分譲住宅の建設(高砂松波4団地)
- ●明舞中央地区活性化にかかる再生化計画の策定
- ●地方住宅供給公社法施行規則の一部改正(公社賃貸住宅の家賃を近傍同 種の住宅家賃に設定)



アメニティコート芦屋春日 (2002)



ー セフレ播磨 (2002)

社会の出来事

- ●米で同時多発テロ、世界貿易センター ビルに飛行機突入
- ●ブッシュ米政権発足
- ●小泉純一郎内閣発足
- ●皇太子妃雅子様女児(敬宮愛子様)ご出産
- ●野依良治名古屋大学教授にノーベル化学賞
- ■国内で初めてBSE (狂牛病)の牛を確認
- ●住宅金融公庫、都市基盤整備公団など 6法人の廃止・民営化が決定
- ●中国 胡錦濤体制発足
- ●北朝鮮で日朝共同首脳会談、拉致被害 者5人帰国
- ●サッカーW杯日韓共同開催 (日本ベスト16)
- ●住民基本台帳ネットワーク稼働
- ●欧州通貨統一(ユーロ)12カ国で流通 開始
- ●小柴昌俊東京大学名誉教授にノーベル 物理学賞、島津製作所の田中耕一氏に ノーベル化学賞

₩ 平成 15年【2003年】

- ●市街地整備事業の計画(宝塚第3コーポラス)
- 電野芦原台団地集会所建設
- ●高齢者向け優良賃貸住宅 (アメニティコート住吉本町) の建設工事着手
- ●兵庫県より兵庫県立大学学生寮建設受託
- 明舞団地における居住地再生モデル事業の協定の締結
- ●地方自治法一部改正により「指定管理者制度」が施行

- ●フセインイラク政権崩壊
- ●新型肺炎 (SARS) が東南アジアを中心 に流行
- ●イラク人道復興支援としてイラクへの 自衛隊派遣を国会承認
- ●郵政公社が発足
- ●阪神タイガース18年ぶりリーグ優勝
- ●サラリーマン医療費3割負担へ
- ●東海道新幹線品川駅開業



ティコート住吉本町 (2003)



北摂三田フラワータウン (42) (2003)



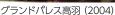
Ⅱ平成 16年【2004年】

- 会計資産の価額適正化実施
- ●長期分譲住宅管理組合設立(杭瀬団地等)
- ●六甲グランドパレス高羽再建に関する基本協定書締結
- ●小束台造成工事着手
- 宝塚安倉団地防音設備工事実施
- ●道路公社から遠阪トンネル道路料金事務所実施設計業務受託
- 宝塚新都市用地災害復旧工事
- ●芦屋高浜町宅地造成にかかる測量等業務
- ●被災再建マンション完売
- ●ひょうご県民住宅 (特定優良賃貸住宅) の県住化開始

社会の出来事

- ●アテネ五輪で日本選手善戦、メダル最 多の37個
- ●スマトラ沖大地震と大津波が発生
- ●震度7の新潟中越地震が発生
- ●台風18号集中豪雨による被害
- ●県内で鳥インフルエンザ確認
- ●新1万円、5千円、千円札発行
- ●道路公団民営化法成立
- ●イチロー年間最多安打記録







垂水朝谷 (2004)

₩平成 17年【2005年】

- ●地方住宅供給公社法及び公営住宅管理法の一部改正(公営住宅の「指定管 理者制度」導入)
- ●公社 「経営5か年計画」 策定
- ●県立芸術文化センター開館(宝塚安倉団地に楽団員48戸入居)
- ■個人情報保護法施行に伴い公社住宅の入居者情報に適用
- ●高齢者向け優良賃貸住宅の供給 (アメニティコート本山岡本)

- - ●ハリケーン 「カトリーナ」 で甚大な被害
 - ●市町村合併特例法に基づく、平成の市 町村合併ラッシュ
 - ●独立行政法人住宅金融支援機構法成立
 - ●建築物に使用されているアスベスト (石綿) が問題となる
 - ●公示地価13年連続下落
 - ●路線価12年連続下落
 - ●兵庫県住宅再建共済制度スタート
 - ●個人情報保護法施行
 - ●JR福知山線脱線し死者107人



セフレック青谷 (2005)



コート本山岡本 (2005)

ストックを活かした住まいづくりへ

2006-2010【平成18年-平成22年】

公社のあゆみ

₩平成 18年【2006年】

- ●小束台団地等において、県が進めている県産品を活用した「ふるさと兵庫の家」の普及促進のモデル住宅の整備(5区画)
- ●指定管理者制度による県営住宅管理のモデル事業として、明舞地区で管理戸数約3,200戸を対象とした指定管理者公募

社会の出来事

- ●北朝鮮地下核実験実施
- ●2002年1月からの景気拡大がいざな ぎ景気を抜く
- ●会社法施行
- ●ライブドアショック、新興市場株低迷
- ●平成18年豪雪、各地で最大積雪を記録
- ●安倍晋三内閣発足
- ●阪急・阪神が経営統合

₩平成 19年【2007年】

- ●高齢者向け優良賃貸住宅(アメニティコート武庫之荘)(アメニティコート明舞)の建設工事着手
- ●特定優良賃貸住宅における入居促進策「新婚ネオライフプラン」、「子育て 安心プラン」、「フリーレントプラン」の創設
- ●トヨタ世界生産台数でGMを抜き世界 第一位に
- ●食品会社の偽装事件相次ぐ
- ●日本郵政株式会社 (他4会社) スタート
- ■社会保険庁の年金記録問題発生
- ●サブプライムローン問題(世界金融危機)発生
- ●福田康夫内閣発足
- ●気象庁が緊急地震速報開始



アメニティコート武庫之荘 (2007)



アメニティコート明舞 (2007)



₩平成 20年【2008年】

- ●高齢者向け優良賃貸住宅 (アメニティコート伊丹南町) の建設工事着手
- ●ホストコンピュータ (CS400) の更新



社会の出来事

- ●ノーベル賞日本人4氏受賞
- ●米国リーマンブラザーズ経営破たん
- ●北京オリンピック
- ●洞爺湖サミット開催
- ●中国製ギョーザによる中毒事件
- ●観光庁発足
- ●後期高齢者医療制度スタート
- ●日経平均株価がバブル崩壊後最安値を 更新6,994円
- ●麻生太郎内閣発足

₩平成 21年【2009年】

- ●明舞地区に加え神戸市西区、阪神北地域、中播磨地区において県営住宅の 指定管理者公募
- ●兵庫県県土整備部住宅建築局公営住宅課及び住宅管理課の職員が公社職 員を併任
- ●特定優良賃貸住宅における家賃助成制度 「ハッピー応援プラン」の創設
- ●新型インフルエンザ (A型) が世界的に
- ●民主党、衆院選で圧勝し政権交代、鳩 山中紀夫内閣発足
- ●米GM、経営破綻
- ●裁判員制度スタート
- ●米国大統領にオバマ氏就任
- ●高速道路土日祝日1,000円
- ●エコポイント制度スタート

₩平成 22年【2010年】

- 「新経営改善計画 「平成22~26年度」 策定
- ●兵庫県土地開発公社及び兵庫県道路公社との総務管理部門統合
- ●公社賃貸住宅ストック総合活用計画の策定
- 公社経営改善プロジェクトチーム設置
- ●特定優良賃貸住宅における一定期間入居者負担額が上昇しない「フラッ ト方式」の創設
- ●中国のGDPが日本を抜き世界第二位に
- ●気象庁統計史上最も暑い夏と発表
- ●小惑星探査機 「はやぶさ」 帰還
- ●宮崎で家畜伝染病□蹄疫発生
- ●日本航空会社更生法適用、過去最大の 破綻
- ●大相撲、野球賭博で混迷 NHK生中継中止
- ●東北新幹線全線開通
- ●菅直人内閣発足



人口減少社会に向けて

2011-2015【平成23年-平成27年】

公社のあゆみ

₩ 平成 23年【2011年】

- ●公社賃貸住宅において「階層別家賃制度」を一部の団地で導入やシャワー付き風呂設備へのグレードアップ工事の実施
- ●ケア付高齢者住宅において、総合評価方式による運営事業者選定のコンペ
- ●旅費制度の改正に伴う旅費システムの導入

社会の出来事

- ●欧州 (ギリシャ他) の経済危機が深刻化
- ●貿易収支が31年ぶりの赤字に
- ●地上アナログテレビ放送終了
- ●なでしこジャパンワールドカップ優勝
- ●東日本大震災M9.0と福島原発事故発生
- ●九州新幹線全線開通
- ●野田佳彦内閣発足
- 北朝鮮の最高指導者・金正日死去

₩ 平成 24年【2012年】

- ●「家賃キャッシュバック制度(2ヶ月分家賃免除)」の創設
- ●明舞団地 「コムボックス明舞」 オープン
- ●ケア付高齢者住宅の運営事業者の変更 (日本ロングライフ㈱→中銀ライフケアホーム㈱)
- ●ケア付高齢者住宅の入居金を年齢別 (10区分) に変更
- ●本山神岡団地、青木団地等代物弁済団地の神戸市への返還
- ●職員住宅の西舞子社宅跡地の売却

- ●衆院選で自民圧勝、政権復帰安倍晋三 内閣発足
- ●iPS細胞の山中医学博士がノーベル賞 受賞
- ●竹島、尖閣諸島の領有権問題が顕在化
- ●ロンドンオリンピック、最多のメダル 数獲得
- ●東京スカイツリー開業
- ●中央道笹子トンネルで天井板落下事故
- ●ノロウィルス大流行
- ●中国 習近平体制発足



コムボックス明舞(2012)



明舞団地からの景色

₩ 平成 25年【2013年】

- ●新経営改善計画(改定版)[平成25~30年度]策定
- ●リノベプロジェクトチーム設置
- ●神戸小束台団地 (ラビュー学園南) を新規販売 (10区画)
- ●西脇郷瀬用地を太陽光発電事業用地として活用
- 3公社(土地、道路、住宅)での共通給与システムの導入

- ●楽天田中将大投手が開幕23連勝
- ●参議院議員選挙で自民勝利、ねじれ解消
- ●富士山が世界遺産登録
- ●校内体罰の問題化、ツイッター等SNS 事件頻発
- ●ドラマ 「あまちゃん」 「半沢直樹」 ヒット
- ●特定秘密保護法成立
- ●2020年の夏季五輪開催地が東京に決定



₩ 平成 26年【2014年】

- 「新経営改善計画」 アクションプログラム策定
- ●「フリーレント」及び「敷金減額」による入居促進キャンペーン
- ●ひょうごエコすまいる制度による販売促進
- ●武庫川女子大学との共同研究によるリノベーション事業
- ●明舞団地のまちびらきから50周年記念事業
- ●アメニティコート西明石の一部用地を国道拡幅用地として県に売却

社会の出来事

- ●ウクライナ問題でロシアと欧米が対立
- ●危険ドラッグによる事故事件多発
- ●ノーベル物理学賞にLED開発者3氏 受賞
- ●御嶽山噴火
- ●消費税8%スタート
- ●あべのハルカス全面開業
- ●STAP細胞騒動
- ●映画 「アナと雪の女王」 ヒット







芦屋浜高層若葉住宅 (リノベーション事業 2015)

₩平成 27年【2015年】

- 公社ホームページのリニューアル
- ●公社賃貸住宅入居者アンケート
- 公社のあり方検討懇談会開催
- 特定優良賃貸住宅における住宅返還インセンティブ助成制度の創設
- ●パストラール加古川一般居室8戸を介護居室に改修
- ●公社賃貸住宅からサービス付高齢者向け住宅事業への転用の検討
- ●芦屋浜新浜駐車場の用地の一部にコンビニ誘致による利活用の検討

- ●年金制度の一元化
- ●マイナンバー制度開始
- ●北陸新幹線開業
- ●安保法成立
- ●日本郵政、ゆうちょ、かんぽ株式上場
- ●爆買い中国人観光客による日本製品の
- ●東芝の巨額不適切会計の表面化

若者・Z世代の居住ニーズに対応して

2016-2020【平成28年-令和2年】

公社のあゆみ

₩平成 28年【2016年】

- ●「三世代隣居·近居世帯家賃助成制度」創設
- 「県外若年世帯家賃助成制度」創設
- ●宝塚安倉第3団地及び芦屋浜高層若葉団地において、居宅介護支援事業 として「あんしんステーション」開設
- ●「芦屋浜自治連合会」×「武庫川女子大学」と協同で、「またあしたプロジェクト」を結成し芦屋浜高層住区の団地再生に着手
- ●東リ(株)とのコラボによるリノベーション事業着手
- ●住生活月間イベント 「兵庫・神戸 みんなの住まい展」 に出展

社会の出来事

- ●日銀がマイナス金利導入
- ■スキーツアーバス事故15人死亡 長野 軽井沢
- ■TPP 日本や米国など参加12か国が署名
- ●北海道新幹線 開業
- ●熊本地震 M6.5 益城町で震度7
- ●伊勢志摩サミット開催
- ●改正公職選挙法施行、選挙権が18歳に 引き下げ
- ●オバマ大統領 広島訪問
- ●リオネジャネイロオリンピック開催
- ●米大統領 トランプ氏当選
- ●人気アイドルグループ「SMAP」 解散

リノベーション事業 (2016)



アメニティコート甲子園 I・西宮北口



宝塚安倉第3団地



西宮田近野第3団地

₩ 平成 29年【2017年】

- ○公社あり方検討委員会開催
- ●「公社賃貸住宅ストック総合活用計画(平成29~40年度)」策定
- ●神戸地区の公社賃貸住宅の募集・管理業務を公社住宅募集センターに移管
- 明舞第1センタービル解体工事に着手
- ●上湊川高層及びアメニティコート岡本において、「あんしんステーション 開設
- ●体操の全日本選手権で内村航平が10 連覇
- ●国連で「核兵器禁止条約」採択
- ●九州北部豪雨災害
- ●ボクシング 村田諒太が世界王者に
- ●拉致被害者家族 トランプ大統領と 面談
- ●外国人技能実習 適正化法施行
- ●フィギュア女子 浅田真央が引退表明





₩平成 30年【2018年】

- ●公社あり方検討委員会において、「住宅供給公社の今後のあり方について」 取りまとめ
- 借上型特優賃住宅事業終了
- 「就業スタート応援プラン家賃助成制度」の創設
- ●明舞センター地区商業施設 「ビエラ明舞」 オープン
- ●県営住宅指定管理業務 (阪神南地区) 終了
- ●姫路青山において、「あんしんステーション」 開設



ビエラ明舞 (2018)

社会の出来事

- ●国税庁の佐川長官辞任 国会対応や文 書管理など理由
- ●ピョンチャン冬季オリンピック開催
- 財務省 森友学園問題で決裁文書改ざ ん認める
- ●PHS受け付け終了 歴史に幕
- ●史上初の米朝首脳会談
- ●歌手の安室奈美恵が引退
- ●東京都中央区の築地市場が83年の歴 史に幕 豊洲市場開場
- ●日産のカルロス・ゴーン会長逮捕

Ⅲ 平成 31 年·令和 元 年【2019年】

- ●公社「経営計画(令和元~5年度)|策定
- ●公社ホームページのリニューアル
- ●神戸事務所を、兵庫県公社館から新長田合同庁舎へ移転
- ●公社住宅募集センターを、ラピタス31西宮から兵庫県公社館へ移転
- ●小4女児が囲碁の最年少プロ棋士に
- ●国際観光旅客税スタート
- ■厚生労働省の統計不正問題発覚
- ●レスリング女子 吉田沙保里が現役引 退表明
- ●人気アイドルグループ 「嵐」 が2020年 末で活動休止を発表
- ●イチローが現役引退を表明
- ●大阪でG20開催
- ●消費税引き上げ 8%→10%

Ⅲ 令和 2年【2020年】

- ●伊丹団地建替事業事業提案競技(性能発注方式「設計・施・価格提案」
- ●新型コロナウイルス感染拡大に対応した [生活支援割] 制度の創設
- ●「県外若年家賃助成制度」を「新婚・子育て世帯家賃助成制度」に、「就業スタート応援プラン家賃助成制度」を「若年単身世帯家賃助成制度」へ拡充
- ●団地型を対象とした階層別家賃割引キャンペーンによる入居促進の実施
- ●宝梅園団地において、若年層向けリノベーション事業(カフェリノベ)
- ●国の交付金を活用し、西宮田近野団地耐震改修工事に着手





宝梅園団地 (リノベーション事業 2020)

- ●阪神·淡路大震災25年
- ●英国が E U離脱
- ●新型コロナ猛威、初の緊急事態宣言
- ●テレワーク普及
- ●コロナワクチン接種開始
- ●夏の甲子園中止 コロナ禍で戦後初
- ●レジ袋有料化
- ●京都アニメーション 放火殺人
- ●安倍首相が辞任表明 菅内閣発足
- ●大統領 バイデン氏当選
- ●はやぶさ2のカプセル回収
- ●将棋 藤井七段 最年少タイトル 17歳11か月
- ●都知事選 小池氏が圧勝

建替・リノベーションによる良質な住宅ストック形成へ

2021-2025 【令和3年-令和7年】

公社のあゆみ

Ⅱ 令和 3年【2021年】

- 伊丹団地の建替事業着手
- ●宝梅園団地及び東垂水団地において、若年層向けリノベーション事業(カフェリノベ)
- ●市町営住宅整備の支援業務開始
- ●公社賃貸住宅におけるLGBTパートナーの入居制度創設
- ●和田山弥生が丘岡田地区における新規宅地分譲(8区画)

社会の出来事

- ●東京五輪・パラ 1年延期で開催
- ●ミャンマーでクーデター
- ●熱海で大規模な土石流
- ●横綱白鵬が引退
- ●平成の怪物 松坂大輔 現役引退
- ●メジャー大谷翔平 満票でMVP獲得

Ⅱ 令和 4年【2022年】

- ●「公社賃貸住宅ストック総合活用計画(令和4~10年度)改定版 (策定
- ●東垂水団地及び伊丹鴻池団地において、リノベーション事業(水廻りリフレッシュ)

東垂水団地 (リノベーション事業 2022)

- ●北京冬季五輪
- ●ロシア軍 ウクライナ侵攻
- ●安倍元首相銃撃
- ●知床半島沖で観光船遭難 観光客ら 26人行方不明に
- ●フィギュア男子 羽生結弦がプロ転向
- ●サッカー・カタールW杯開催





Ⅱ 令和 5年【2023年】

- 「中年単身者世帯家賃助成制度」創設
- 淡路市から市営住宅(2団地2棟)の計画修繕工事に係る設計・積算支援業務受託
- ●県営住宅指定管理業務 (神戸地区) 終了

- ●WBC 侍ジャパンが14年ぶりに優勝
- ●広島でG7サミット開催
- ●カンヌ国際映画祭 日本勢がダブル 受賞
- ●福島第一原発「処理水」の海洋放水を 闘始
- ●ボクシング 井上尚弥 史上初の無敗 での4階級制覇を達成
- ●ツイッター 「X」に名称変更
- ●ビッグモーターが保険金不正請求 社長が引責辞任
- ●金正恩氏が訪露 プーチン大統領と 会談
- ●イスラエルがガザに侵攻





Ⅱ 令和 6年【2024年】

- ●公社「経営計画(令和6~10年)」策定
- ●「アメニティコート伊丹南町 II」管理開始
- ●公社賃貸住宅における「ひとり親世帯入居サポート制度」及び「ルームシェア制度」創設
- アメニティコート甲子園 I II II において、若者・子育て世帯向けリノベーション事業 (水廻り設備の更新)
- ●ケア付高齢者住宅パストラール加古川において、リノベーション事業(間取り変更や住戸内設備の更新等)



アメニティコート伊丹南町 II (2024)

社会の出来事

- ●石川県能登半島で震度7の地震発生
- ●ドジャース 大谷翔平 初の[50-50]を達成
- ●パリ五輪 日本金メダル45個獲得
- ●新紙幣 20年ぶりの発行
- ●闇バイト強盗 続発
- ●衆院選 与党過半数割れ
- ●日航機・海保機 羽田で衝突
- ●ノーベル平和賞 被団協が受賞
- ●「紅麹」 サプリで健康被害

Ⅱ 令和 7年【2025年】

- ●公社業務継続計画(BCP)策定
- 明石鷹匠団地建替事業着手
- ●南あわじ市から市営住宅の計画修繕工事に係る設計・積算支援業務(1団 地1棟)受託
- 県営住宅指定管理業務(但馬・丹波・淡路・北播磨・西播磨地区)終了
- ●公社賃貸住宅の募集家賃 (新規入居者) 及び継続家賃 (既存入居者) 改定
- ●ケア付き高齢者住宅パストラール尼崎において、リノベーション事業(間取り変更や住戸内設備の更新等)
- ●上湊川高層団地 (県営住宅と合築) において、若者・子育て世帯向けにリノベーション事業 (間取り変更やエアコン設置等)

- ●阪神·淡路大震災 30年
- ●大阪・関西万博 開催
- ●岩手 大船渡市で山林火災
- ●鹿児島 悪石島で震度6弱
- ●政府 備蓄米放出
- ●イチロー アメリカ野球殿堂入り
- ●4頭のパンダ、中国へ アドベンチャー ワールド 和歌山
- ●日米 関税 見直し
- ●映画「国宝」ヒット
- ●参院選 与党過半数割れ
- ●ノーベル生理学・医学賞 坂口志文氏 受営
- ●ノーベル化学賞 北川進氏受賞



料

役	聙	ţ	名	氏			名	就任年月日
理	事	Ī	長	西	谷	_	盛	令和5年4月1日
常	務	理	事	松	久	士	朗	令和6年4月1日
常	務	理	事	吉	Ш	安	弘	令和7年4月1日
理			事	近	藤		巧	令和7年1月1日
監			事	伊	藤		豊	令和6年4月1日
監			事	大	西		稔	令和7年4月1日

歴代役員

理事長

坂 井 時 忠 S40.11.15 ∼ S43. 4. 1 S43. 4. 2 ∼ S47. 6.30 湊 清 俊郎 S47. 7. 1 ∼ S51. 6.30 横山 戸谷 松司 \$51. 7. $1 \sim $57. 5.17$ 西川 勉 \$57. $5.18 \sim $58.12.20$ \$58.12.21 ∼ \$59. 3.31 三露 嘉郎 塩 見 作雄 \$59. 4. 1 ∼ \$62. 3.31 森田 和美 S62. 4. 1 ∼ H 3. 3.31 竹村 章 H 3. 4. 1 ∼ H 5. 3.31 岡本 雅和 H5.4.1~H7.3.31 信二郎 北村 H 7. 4. 1 ∼ H11. 3.31 中尾 清二 H11. 4. 1~H16. 3.31 青砥 謙一 H16. 4. 1 \sim H19. 3.31 井上 数 利 H19. 4. 1 ∼ H24. 3.31 川端 宏幸 H24. 4. 1 ∼ H27. 3.31 大町 勝 H27. 4. 1 \sim H29. 3.31 小 南 正雄 H29. 4. 1 \sim H31. 3.31 豐 H31. 4. 1 ∼ R 3. 3.31 福本 出野上 R 3. 4. 1 \sim R 5. 5.31

副理事長

森口 清 S46. 4. 1 ∼ S49. 8.14 S51. 7. 1 ∼ S54. 3.31 中尾 喜代司 \$54. 4. 1 ∼ \$56. 6.22 水 川 金苗 望月 薫 雄 \$56. 6.23 ∼ \$57. 3.31 西川 勉 \$57. 4. 1 \sim \$57. 5.17 \$58. 4. 1 ∼ \$59. 3.31 竹村 藤岡 隆 夫 H元 4. 1~H4. 3.31 豊民 花野 H 4. 4. 1 \sim H 6. 3.31 堤 健 二 H 6. 4. 1 \sim H 8. 3.31 西 野 敏 幸 H 8. 4. 1 \sim H11. 3.31 常松 貞 雄 H21. 4. 1 ∼ H24. 3.31 松谷 清生 H24. 4. 1~H25. 3.31

専 務 理 事

寺 尾 賢 吾 H12. 4. 1 \sim H15. 3.31 岡村 寿男 H15.4.1~H18.3.31 宗 野 義潔 H22. 4. 1 \sim H23. 3.31 松谷 清 生 H23. 4. 1 \sim H24. 3.31 貝 塚 史 利 H24. 4. 1 \sim H27. 3.31 飯塚 功一 H27. 4. 1 \sim H30. 3.31 山下 孝文 H30.4.1~R2.3.31 山田 剛之 R 2. 4. 1~ R 4. 3.31

常務理事

森口 S41. 5.23 ∼ S46. 3.31 山戸 善弘 \$49. 9. 1 ∼ \$52. 3.31 上 村 俊 弘 S53. 4. 1 ∼ S55. 3.31 植田 旭 S54. 4. 1 ∼ S55. 3.31 中島 重 信 \$55. 4. $1 \sim $57. 9.30$ S55. 4. 1 ∼ S57. 3.31 丸尾 寛 正己 \$55.11. $1 \sim $57. 3.31$ 海 上 中野 幸夫 \$57. 4. 1~\$58. 3.31 S57. 4. 1 ∼ S59. 3.31 久 米 忠良 岡本 夏臣 S58. 4. 1 ∼ S60. 3.31 細川 直樹 S58. 4. 1 ∼ S59. 3.31 梅垣 昇 \$59. 4. 1 ∼ \$61. 3.31 寺 谷 敏 行 \$60. 4. 1 ∼ \$61. 3.31 酒 井 啓 祐 \$60. 4. 1 ∼ \$62. 3.31 岩崎 幸夫 S61. 4. 1 ~ H 元. 3.31 章 S62. 4. 1~H 元. 3.31 佐々木 阿曽 恒市 H元 4.20~H5. 3.31 堤 健二 H 5. 4. 1 \sim H 6. 3.31 秀司 H 6. 4. 1~ H 8. 3.31 新谷 良二 泉谷 H 8. 4. 1 \sim H11. 3.31 寺 尾 賢 吾 H11. 4. 1~H12. 3.31 田中 周三 H18. 4. 1 \sim H20. 3.31 岸田 行博 H18.4.1~H20.3.31 康雄 H20.4.1~H22.3.31 六 岡 鷲 尾 英己 H21.4.1~H27.3.31 敏 一 H22. 4. 1 \sim H23. 3.31 林 芳明 H23.4.1~H25.3.31 則定 千 家 喜 平 H25. 4. 1 \sim H28. 3.31 H27. 4. 1 ∼ H30. 3.31 竹 田 茂 大 内 誠 H28. 4. 1 ∼ H30. 3.31 朗 H30. 4. 1 \sim R 2. 3.31 黒川 藪 本 和 法 H30. 4. 1~R2. 3.31 髙畠 利文 R 2. 4. 1~ R 4. 3.31 福本 慶 浩 R 2. 4. 1~R 4. 3.31 大 谷 浩 司 R 4. 4. 1 ∼ R 6. 3.31 柏樹 容子 R 4. 4. 1~ R 7. 3.31

理 事

森口 \$40.11.15 ∼ \$41. 5.22 猪澤 清 藤城 茂一 S40.11.15 ∼ S45. 3.31 久 野 芦田 宮氏 幸雄 \$40.11.15 ∼ \$45. 3.31 中川 亘 \$40.11.15 ∼ \$42. 3.31 足立 中野 章 S41. 4. 1 ∼ S43. 3.31 井 上 角石 正次郎 \$42. 1.10 ∼ \$43. 3.31 高橋 宮脇 和正 S42.11.15 ∼ S45. 3.31 小 滝 文 男 S44. 4. 1 ∼ S45. 3.31 古 賀 松田 北畠 照躬 S45. 4. 1 ∼ S51. 7. 6 鈴木 筏 研一 S45. 4. 1 ∼ S46. 3.31 森 元 S45. 4. 1 ∼ S46. 3.31 川合 藤原 照雄 五十嵐 正武 S45. 4. 1 ∼ S46.11.10 田原 俊郎 S45. 4. 1 ∼ S47. 6.30 柴田 横山 梶 田 穴 田 等 S46. 4. 1 ∼ S49. 1.31 一郎 S46. 4. 1 ∼ S47. 3.31 野町 左納 田中 S46. 4. 1 ∼ S50. 3.31 木村 正己 喜久二 S47. 4. 1 ∼ S48. 3.31 畑 山宮 戸谷 松司 S47. 4. 1 ∼ S48. 3.31 寺 尾 S47. 7. 1 ∼ S51. 3.31 森 脇 隆 五百蔵 山戸 善弘 S48. 4. 1 ∼ S49. 8.31 前田 S48. 4. 1 ∼ S52. 3.31 貞 永 保吉 田中 S49. 4. 1 ∼ S50.12.15 中村 金澤 吉一 喜代麿 \$50. 4. 1 ∼ \$52. 3.31 三方 駒 谷 \$50. 4. 2 ∼ \$54. 3.31 清水 繁雄 野村 俊 民 貝 原 S51. 4. 1 ∼ S55. 9.30 吉本 \$51. 7. 7 ∼ \$55. 3.31 一ノ瀬 周太郎 上 田 S52. 4. 1 ∼ S53. 3.31 山崎 熊谷 照蔵 櫻井 敏 也 S52. 4. 1 ∼ S55. 3.31 荒川 松本 幸久 S52. 4. 1 ∼ S54. 3.31 溝 口 \$55.10. 1 ∼ \$59. 7.23 横田 光雄 佐々木 実 \$54. 4. 1 ∼ \$60. 3.31 高井 藤田 金藤 恒彦 S55. 4. 1 ∼ S57. 3.31 小林 $$55. 4. 1 \sim $56. 6.22$ 望月 薫 雄 坂 井 // S57. 4. 1 ∼ S58. 6.30 松田 山田 力雄 S57. 4. 1 ∼ S60. 3.31 荒木 \$58. 7. $1 \sim $60. 7. 7$ 一朗 市川 依藤 寺谷 \$59. 4. 1 ∼ \$60. 3.31 敏 行 鷲 尾 良次 \$59. 7.24 ∼ \$61. 3.31 清水 松浦 \$60. 4. 1 ∼ \$61. 3.31 岩崎 幸夫 太田 一郎 清水 \$60. 7. 8 ∼ \$62. 3.31 西上 板 野 英 彦 S61. 4. 1 ∼ S63. 7.24 谷口 S61. 4. 1 ∼ S62. 3.31 有井 政 夫 藤原 高橋 邦彦 S61. 4. 1 ∼ S63. 3.31 法 田 竹 村 S62. 4. 1 ~ H 元. 3.31 有 田 藤澤 S63. 4. 1 ~ H 元. 3.31 中之薗 山仲 S63. 4. 1 ∼ H 2. 3.31

監 事

徳 忠 H元 4.1~H2.3.31

正

貴

弘 逸

穎一郎

邦 雄

敏 之

泰 典

恒 雄

正義

高博

信一郎

喜春

賢吾

俊彦

増夫

裕司

和夫

道則

正路

知之

靖 生

壽孝

晶二

芳 朗

健 二

孝 夫

一聡

庸正

英己

伸吾

和成

三鶴

賢行

俊 平

尚己

一成

善明

豊

功

H 2. 4. 1 ∼ H 2. 6.27

S63. $7.25 \sim H \ 2.12.31$

H π̄. 4. 1 ∼ H 3. 6.13

H 2. 4. 1 \sim H 3. 3.31

H 2. 7. 1 \sim H 5. 3.31

H 3. 1. $1 \sim$ H 4. 3.31

H 3. 4. 1 \sim H 5. 3.31

H 3. 6.14 \sim H 6. 3.31

H 4. 4. 1 \sim H 6. 7.15

H 5. 4. $1 \sim$ H 7. 3.31

H 5. 4. 1 ∼ H 8. 3.31

H 6. 4. 1 \sim H 9. 3.31

H 6. 7.16 \sim H 8. 3.31

H 7. 4. 1 \sim H10. 3.31

H 8. 4. 1 \sim H10. 3.31

H 9. 4. 1 \sim H10. 3.31

H10. 4. 1 \sim H11. 3.31

H10. 4. 1 \sim H11. 3.31

H10. 4. 1 \sim H12. 3.31

H10. 4. 1 \sim H12. 3.31

H11. 4. 1 \sim H13. 3.31

H11. 4. 1 \sim H14. 3.31

H12. 4. 1 \sim H13. 3.31

H13. 4. 1 \sim H14. 3.31

H13. 4. 1 \sim H14. 3.31

H14. 4. 1 ∼ H15. 3.31

H14. 4. 1 \sim H16. 3.31

H14. 4. 1 \sim H17. 3.31

H15. 4. 1 \sim H17. 3.31

H16. 4. 1 \sim H18. 3.31

H17. 4. 1 \sim H18. 3.31

H17. 4. 1 \sim H19. 3.31

H18. 4. 1 \sim H20. 3.31

H18. 4. 1 \sim H21. 3.31

H19. 4. 1 \sim H21. 3.31

H20. 4. 1 \sim H21. 3.31

H20. 6. 1 \sim H25. 3.31

H21. 4. 1 \sim H22. 3.31

H22. 4. 1 \sim H25. 3.31

H25. 4. 1 \sim H27. 3.31

H27. 4. 1 \sim H31. 3.31

H31. 4. 1 \sim R 3. 8.15

R 3. 8.16 \sim R 5. 3.31

R 5. 4. 1 ∼ R 6.12.31

管 陞 S40.11.15 ∼ S42.11.14 皆 川 \$40.12.22 ∼ \$42.12.21 迪夫 丁野 隆 景 S40.11.15 ~ S42.11.14 古 賀 文 男 \$42.11.15 ∼ \$44. 3.31 横山 俊郎 \$42.12.22 ∼ \$44. 3.31 中野 S43. 4. 1 ∼ S45. 3.31 章 田中 正己 S44. 4. 1 ∼ S46. 3.31 憲司 S44. 4. 1 ∼ S45. 3.31 有子山 中川 亘 S45. 4. 1 ∼ S47.12.31 細井 三郎 S45. 4. 1 ∼ S46. 3.31 増 田 栄 S46. 4. 1 ∼ S51. 3.31 駒 谷 喜代麿 S48. 4. 1 ∼ S50. 3.31 尾西 \$50. 4. 1 ∼ \$51. 3.31 渋 谷 文 治 \$51. 4. $1 \sim $53. 3.31$ S51. 8. 1 ∼ S52. 3.31 松本 幸久 佐谷 弘 S51. 4. 1 ∼ S57. 3.31 加茂 安雄 \$53. 4. 1 ∼ \$55. 3.31 大 島 信正 S55. 4. 1 ∼ S62. 2.19 三木 S57. 4. 1 ∼ S59. 7.23 宗 野 重徳 \$59. 7.24 ∼ \$63. 7.23 粟生 時 夫 S62. 4. 1 \sim H 3. 3.31 吉田 ク S63. 7.25 ∼ H 4. 3.31 道 畑 實 H 3. 4. 1 \sim H 6. 3.31 嘉之 十 倉 H 4. 4. 1 \sim H 8. 3.31 準 治 H 6. 4. 1 \sim H10. 3.31 西 村 芦田 弘逸 H 8. 4. $1 \sim$ H 9. 6. 3 藤本 和弘 H 9. 6. $4 \sim$ H11. 3.31 佐藤 博 H10. 4. 1 \sim H12. 3.31 辻 寛 H11. 4. 1 \sim H13. 3.31 正三郎 中村 H12. $6.14 \sim H14. 3.31$ 齋藤 富雄 H13. 4. 1 \sim H13. 9.26 H13. $9.26 \sim \text{H15.} 3.31$ 五百蔵 俊 彦 H14. 4. 1 \sim H16. 3.31 嶋田 栄三郎 庸夫 小 西 H15. 4. 1 \sim H16. 3.31 越智 H16. 4. 1 \sim H20. 3.31 好 志 木村 H16. 4. 1 \sim H18. 3.31 H18. 4. 1 \sim H20. 3.31 有本 秀昭 高橋 秀忠 H20. 4. 1 \sim H21. 3.31 柏木 H2O. 4. 1 \sim H22. 3.31 貢 荒木 憲昭 H21. 4. 1 \sim H23. 3.31 塚本 隆 文 H22. 4. 1 \sim H23. 3.31 H23. 4. 1 \sim H26. 3.31 田中 裕 善敬 H23. 4. 1 \sim H24. 3.31 青山 山本 亮 三 H24. 4. 1 \sim H26. 3.31 大 塚 悦夫 H26. 4. 1 \sim H27. 3.31 H27. 4. 1 \sim H29. 3.31 西 村 淳 一 千 喜 平 H28. 4. 1 \sim H31. 3.31 家 西 村 淳 一 H28. 4. 1 \sim H29. 3.31 髙畠 利文 H29. 4. 1 \sim R 2. 3.31 伊久生 H31. 4. 1 \sim R 3. 3.31 北畑 R 2. 4. $1 \sim R 5$. 3.31 — 幡 孝明 竹本 明正 R 3. 4. $1 \sim R$ 4. 3.31 奥 野 豊 R 4. 4. 1 \sim R 5. 3.31 福原 R 5. 4. $1 \sim R 6. 3.31$ 智昭 R 5. 4. $1 \sim R$ 6. 3.31 中野 恭 典 古川 直 行 R 6. 4. 1 R 7. 3.31

S40 年度 (1965)	S41年度 (1966)	S42 年度 (1967)	S43 年度 (1968)	S44 年度 (1969)	S45 年度 (1970)	S46年度 (1971)	S47 年度 (1972)
総務部	総務部	総務部	企画室	企画室	企画室	企画室	企画室
計画部	計画部	総務課 経理課	工事検査室	工事検査室	工事検査室	工事検査室	工事検査室
業務部	業務部	企画部	総務部	総務部	総務部	総務部	総務部
建設部	建設部	企画課	総務課 経理課	総務課 経理課	総務課 経理課	総務課 財務課	総務課 財務課
宅地部	宅地部	計画課	管理部	管理部	管理部	経理課	経理課
	事業部	管理部 管理課	管理課	管理第 1 課	管理第 1 課	管理部	管理部
		募集課	募集課 補修課	管理第2課	管理第2課	管理第 1 課 管理第 2 課	管理第1課 管理第2課
		補修課	建設部	建設部建設第1課	建設部建設第1課	建設部	建設部
		建設部設計課	建設第1課	建設第2課	建設第2課	建設第1課	建設計画課
		建設課	建設第2課	設備課	設備課	建設第2課 設備課	建設第1課建設第2課
		宅地部 宅地課	開発部開発課	開 発部 開発課	開発部開発課	開発部	設備課
		開発課	用地課	用地第 1 課 用地第 2 課	用地課	開発課 用地第 1 課	開 発部 開発課
			造成課	カルディ 味 造成課	造成課 北摂開発	用地第2課	用地第1課
					用地事務所	造成課	用地第2課 造成課
						北摂開発 用地事務所	芦屋浜
						/13×65 \$= 30///	開発対策室
							明舞特別
							住宅対策室
 職員数 87名	職員数 87名	職員数 107名	職員数 136名	 職員数 165名	職員数 207名	職員数 209名	職員数 180 名
0.40 5	0.10 55	050 55	051.55	050 55	050 55	05.4 55	055 55
S48年度 (1973)	S49 年度 (1974)	S50 年度 (1975)	S51 年度 (1976)	S52年度 (1977)	S53年度 (1978)	S54年度 (1070)	S55 年度 (1980)
企画室			, , , ,	(1077)	(1970)	(1979)	(1300)
	企画室	企画部企画課	企画部	企画部	企画部	企画部	企画部
工事検査室	総務部	企画課	企画部総務部	· ·		,,	
総務部			企画部	企画部 企画調査課 用地課 計画課	企画部 企画調査課 用地課 計画課	企画部 企画調査課 用地課 計画課	企画部 企画調査課 用地第1課 用地第2課
	総務部 総務課 財務課 経理課	企画課 総務部 総務課 財務課	企画部 総務部 総務課 財務課 経理課	企画部 企画調査課 用地課 計画課 総務部	企画部 企画調査課 用地課 計画課 総務部	企画部 企画調査課 用地課 計画課 総務部	企画部 企画調査課 用地第1課 用地第2課 計画課
総務部 総務課 財務課 経理課	総務部 総務課 財務課 経理課 管理部	・	企画部 総務部 総務課 財務課 経理課 管理部	企画部 企画調查課 用地課 計画課 総務部 総務部 総務課 財務課	企画部	企画部 企画調査課 用地課 計画課 総務部 総務部 総務課 財務課	企画部
総務部 総務課 財務課 経理課 管理部	総務部 総務課 財務課 経理課	C	企画部 総務部 総務課 財務課 経理課 管理第 1 課 管理第 2 課	企画部 企画調查課 用地課 計画課 総務部 総務部 総務課 財務課 展理課	企画部 企画調查課 用地課 計画課 総務部 総務課 財務課 財務課	企画部	企画部 企画調査課 用地第1課 用地第2課 計画課 総務部
総務部 総務課 財務課 経理課	総務部 総務課 財務課 経理課 管理部 管理第1課 管理第2課 建設部	企画課 総務部 総務課 財務課 経理課 管理部	企画部 総務部 総務課 財務課 経理課 管理部 管理部] 課	企画部 企画調查課 用地課 計画課 総務部 総務部 総務課 財務課 程理課 管理部	企画部 企画調查課 用地課 計画課 総務部 総務課 財務課 程理課 管理部	企画部 企画調査課 用地課 計画課 総務部 総務部 総務課 財務課	企画部
総務部 総務課 財務課 経理課 管理部 管理第1課 管理第2課 建設部	総務部 総務課 財務課 経理課 管理部 管理第1課 管理第2課	() () () () () () () () () (企画部 総務部 総務課 財務課 経理 管理第 管理第 管理第 章理第 章 票 集課	企画部 企画調查課 用地課 計画課 総務部 総務部 総務課 経理課 管理部 管理第1 課 管理第2 課	企画部	企画部 企画調查課 用計画課 計画課 計會報 総務部 総務務課 経理部 管理第 管理第 1 課 管理第 1 課 課	企画部
総務部 総務課 財務課 経理課 管理部 管理第1課 管理第2課	総務部 総務課 財務課 管理部 管理等 1 課 管理第 2 課 建設部 建設庶務課 建設第 2 課	は企画課 総務部 総務課 財務課 経理部 管理部 管理理第12 等集課 住宅相談業務 建設部	企画部 総務部 総務部 財務課 好理課 管理第 1 課 管理第 2 課 募集課 住宅相談業務 建設部 建設庶務課	企画部 企画調查課 用地課 計画課 総務部 総務部 総務課 財務課 接理課 管理部 管理第 1 課	企画部	企画部 企画調査課 用計画課 計画課 計画課 総務部 総務部 総務課 財務課 財務課 経理課 管理部 管理部 管理第 1 課	企画部
総務部 総務課 財務課 管理部 管理第 2 課 建設部 建設無務課 建設第 2 課	総務部 総務課 財務課 経理課 管理部 管理第1課 管理第2課 建設部 建設部 建設第1課	(全)	企画部 総務部 総務課 財務理課 管理部 管理第1課 管理第1課 管理集課 住宅相談業務 建設部	企画部	企画部 企画調查課 用地画課 総務部 総務部 総務務課 財務理 管理部 管理第第第2	企画部 企地画課 計劃	企画部
総務部 総務部 親務務課 経理課 管理部 管理第12課 建設部 建設部 建設第1課	総務部 総務部 親務課 程理 管理 第 1 2 課 建設 監禁第 1 2 課 建設 原 第 1 2 課 建設 股 第 第 1 2 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課	(全) (本) (**)	企画部 総務部 総務課 財務理 管理等 管管募 住宅報 登證等 建設設 建建設 建建設 建建設 建建設 建建設 建建設 建建設 建建設 建建	企画部 企画即實 用地画課 計画	企画部 企画調查課 用地画課 計画課 総務部 総務部 総務務課 財務選課 管理理等 管理理等 管理理集売宅相 主事対策部 工事対策部	企画部 企画	企画部企用用明新 部級
総務部 総務部 解課 財経理部 管理第 2 2 課 建設部 建設部 建設第 2 2 課 建設第 2 2 課 建設第 3 2 課 建設第 3 2 課 建設第課	総務部 総務部 解決 財務理 管理理 管理理 等第 全 建設設設 強 建設設等第 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課	全部 (1)	企画部 総務部 総務部 総務課 財経理 第 管理 第 管理理集 管理理集相 管管集集相 建設 部 建設 定 第 建設 定 第 建設 課 課 建設 課 課 課 課 課 課 課 課 題 課 題 題 題 題 題 題 題 題 題	企画部 企用地画課 総務部 総務理理理理理等第二 管理理集 原住部 管理理集 原住部 課 「管理理集 原住部 課 要 対策務 表 対策 表 対策 表 対策 表 は 対 表 は 表 は 、 は 、 は 、 は 、 は 、 は 、 は 、 は 、 は	企画部 企画調查課 用地画課 総務部 総務部 総務務課 財務理 管理部 管理第第第2	企画部	企画
総務部 総務部 解課課 管理部 管理理 第第 1 2 3 2 2 2 2 3 2 3 2 3 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3	総務部 総務部 親務課 程理 管理 第 1 2 課 建設 監禁第 1 2 課 建設 原 第 1 2 課 建設 股 第 第 1 2 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課	全部 (1)	企画部 総務部 総務課 財経 部等管導 管導集性 管導集性 設設設設 設設 設設設設 設設 課課 建建建 設設 課課 課課 課課 課課 課課 課課 課課 課課 課課 課課 課題 課題 課題	企画部 企画中面	企画部 企画的企画地課 計部 総務部 総務務理 開刊 管理理集 管理理集 管理理集 管理理集 管理理集 管理理集 管理理集 管理理	企画部	企
総務部 総務部 解課 財経理部 管理部 管理理第第2 建設部 建設設第 課 建建設設 課 課 建建設設 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課	総務 部	全部	企 総務 総務 課課 課題 第 第 課課 票 第 課 課 票 票 報 建建建设	企画部 企用地画 課果 計部 総務 総務 理理 等 第 課 課 課 課 課 要 主	企画部 企用地画 課 計	企画 部 面	企
総務部 総務部 務務課課 管理 理理 管管 部建建建建建 理理 等等 政建建建建设 一次	総務 部務務 財務理 管理理 管理理 管理理 意設設設議 建建建議 開発地成 在 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	***	企画部 総務部 総務課 財経 部等管導 管導集性 管導集性 設設設設 設設 設設設設 設設 課課 建建建 設設 課課 課課 課課 課課 課課 課課 課課 課課 課課 課課 課題 課題 課題	企画部 面課 課課 計	企画部 在	企画部	企
総務 総務 解果果果果果果果果果果果果果果果果果果果果果果果果果果果果果果果果果	総務 部務務課 財務理 管理理 管質 部建建設設設 課課 課課 課課 課課 課課 課課 課課 課課 課課	全部	企 総務 部 総務 課課課 第 第 章 理 第 章 第 章 第 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章	企画部 血血計劃 企用地面 務務総務理 課課課 第第課 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	企画部 企用	企画 企	企
総務部 務務解財経部 管理理 管管 部建建建建设 部 開用 造	総務 部務務課 財務理 管理理 管理理 管實理 建建建議 競設設設議 強設設設議 開発用地成 大戶 大戶 大戶 大戶 大戶 大戶 大戶 大戶 大戶 大戶	***	企 総務 部 部 部 部 務務理課 第 1 2 認	企画部 自課 用計 部 総務 総務 解理 課課 十2 上 性	企画部 在	企画 企	企
総務 総務 解果果果果果果果果果果果果果果果果果果果果果果果果果果果果果果果果果	総務 部務務理 理理管管 管理 建建建建设置 解発用用造成 在 発展開開 用造成 在 解系 解 解 解 解 解 解 解 解 解 解 解 解 解 解 解 解 解	全部 (1)	企 総務 総	企	企	企画 化二甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基甲基	企
総務部 終務部 終務部 終務理 理理 理理 建設設設設備 発生 建建建建設設 強力 一位 一位 一位 一位 一位 一位 一位 一位 一位 一位	総務 部務務則 理理管管 部建建建建設 部開 2 建建建设 部開 2 建建建设 部開 2 第第 2 第 3 第 4 第 4 第 5 第 4 第 6 第 6 第 7 第 8 第 8 第 9 第 9 第 1 2 3 第 9 第 9 第 9 第 9 第 9 第 9 第 9 第 9	***	企 総務 総	企画部 画課 課課 課課 当当 課課 課課 課課 出当 課課 課課 開発部	企	企	企
総務部 解課課 管理 等第 1 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	総務 部務務理 理理管管 管理 建建建建设置 解発用用造成 在 発展開開 用造成 在 解系 解 解 解 解 解 解 解 解 解 解 解 解 解 解 解 解 解	***	企総務 総財経 部管管專 自 部 部 総	企	企	企	企
総務部 解課課 管理 等第 1 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	総務 部務務理 理理管管 管理 建建建建设置 解発用用造成 在 解系則果 課課課 課課課課 開発所 東 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所	***	企総務 総財経 部管管 專 部 部 総 課課課 第 1 2 3 業課課課 第 1 2 3 業課課課 第 1 2 3 業課課課課 第 1 2 3 業課課課課課 第 1 2 3 業課課課課課課 第 1 2 3 業	企	企	企	企
総務部 総務部 解課課 管理 等第 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	総務 部務務理 理理管管 管理 建建建建设置 解発用用造成 在 解系則果 課課課 課課課課 開発所 東 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所	一	企総務 総財経 部管管專 自 部 部 総	企	企	企 化	企
総務部 解課課 管理 等第 1 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	総務 部務務理 理理管管 管理 建建建建设置 解発用用造成 在 解系則果 課課課 課課課課 開発所 東 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所	一	企総務 総財経 部管管專 自 部 部 総	企	企	企 企 一	企
総務部 総務部 終務部 終務部 終務理 理理 管理 理理 設設設設的 競子 全 建建建建建設 競子 一 一 一 一 一 に第第第 果 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課	総務 部務務理 理理管管 管理 建建建建设置 解発用用造成 在 解系則果 課課課 課課課課 開発所 東 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所	一	企総務 総財経 部管管專 自 部 部 総	企	企 一	企 化	企
総務部 総務部 解課課 管理 等第 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	総務 部務務理 理理管管 管理 建建建建设置 解発用用造成 在 解系則果 課課課 課課課課 開発所 東 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所	一	企総務 総財経 部管管專 自 部 部 総	企	企 一	企 化	企

S56 年度 (1981)	S57年度 (1982)	S58年度 (1983)	S59年度 (1984)	S60年度 (1985)	S61 年度 (1986)	S62年度 (1987)	S63年度 (1988)
(1) 部企計再 部総財経経 開開用用造赤 部管 明	全企 一	全	全 総	(1985) 総務 (1985) 総務 (1985)	(1 986) 総務 制電工企 第事用建土建都都設 第芦赤 住管 明管募 保 住調収補 出 事 磨 磨 浜 野門 課課 課課課 課課課 課課課 第 1 2 數 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数	(1 部総財電工企 第事用建土建設 第事都都 住管 管保募 明声 住調収補 出 出 磨 磨	(1988) 総務 財電用品 開新計用土
	= 10 H						

経営管理担当 全面調査課 企面調査課 経務部 総務部 総務部 総務部 総務部 総務部 総務部 総務部 総務課 財務課 経理課 経理 経理							
総合							
総対理・	財務課	経営管理担当	経営管理担当	経営管理担当	経営管理担当	経営管理担当	経営管理担当
管理課	用・地理 課	総務部 解課 解課 解課 解課 解課 解課 解題 解題 解題 解題 解題 解題 解題 所述 を 所 のます のます のます のます のます のます のます のます	総務 部務 務務理 課課 記算 記述 記述 記述 記述 記述 記述 記述 記述 記述 記述	総務 部務等 解決理 無限 無限 無限 無限 無限 無限 無限 無限 無限 無限	総務 総務 総務 解決理主 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学	総務 部 終務	総務 総務 総務 総務 総務 総務 経費 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大
原営住宅管理部 調整課	収納課	管理課 保全課 明舞管理事務所	業務第2担当 業務部 活性化推進室	管理課 業務第 1 担当 業務第 2 担当	管理課 業務第1担当 業務第2担当	管理課 業務第1担当 業務第2担当	設備担当 小野新都市開発事務所 事務担当
東播磨事務所	阪神事務所	県営住宅管理部			業務部		
	東播磨事務所西播磨事務所	調整課 収納課 補修課 神戸事務所 阪神事務所 東播磨事務所	管理課題等理事務所	分讓課 營業課 管理理事務所 戶屋 完 管理事務所 県営住警理 調 級 1 是 保全 多 所 保全 多 所 阪神事務所 東播磨事務所	活性化推進室 分議住宅管理課 賃貸業課 補修管理事務所 声屋好管理事務所 県営住宅課 収納完 保全 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等	活性化推達室 分讓住宅管理課 質賞美課 明舞是官等理事務所 声屋 住宅課 明舞屋派管理部 調取納全 全 管課 収納全 2 2 神戸事務所 阪神事務所 東播磨事務所	管理課当当 公社住宅課理理理担当 公社住宅課程住住定課 見見 是 明 是 完 要 明 是 完 要 明 是 完 要 明 是 完 要 明 是 完 要 明 是 完 要 明 是 完 要 明 是 完 要 明 是 完 要 明 是 完 要 明 是 完 要 明 是 完 要 明 是 完 要 明 是 完 要 明 是 完 要 明 是 完 要 明 是 完 要 明 是 完 事 務 務 所 東 播 磨 事 所 所 東 播 磨 事 所 所
職員数 183名 職員数 190名 職員数 195名 職員数 207名 職員数 221名 職員数 214名 職員数 213名		職員数 190名	職員数 195名	職員数 207名	職員数 221名	職員数 214名	職員数 213名

H 8 年度 (1996)	H 9 年度 (1997)	H 10年度 (1998)	H 11 年度 (1999)	H 12年度 (2000)	H 13年度 (2001)	H 14年度 (2002)
经经验 粉	総称務別財設設工住住 党督 全官 興民民宅宅開江事計 業祭地大築築築 編新等技 用理教納全全宅齡 務 事 事 事 理 管 中 神 神 播播 舞 古	総務務別財設設工住住 党官 全 住 全 中	総務 総別 経済 () () () () () () () () () (総務 が	総務 が	総務 が
職員数 220名	職員数 288名	職員数 330名	職員数 325名	職員数 339名	職員数 344名	職員数 336名

H 15年度 (2003)	H 16 年度 (2004)	H 17年度 (2005)	H 18年度 (2006)	H 19年度 (2007)	H 20 年度 (2008)	H 21 年度 (2009)
総務 が 大学 と で	総務 務務 が が が が が が が が が が が が が	総務 総務 総務 が が が が が が が に で に に に に に に に に に に に に に	総務 新 新 新 新 新 新 新 新 ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	総務総理 理理 工公 性子 (全年) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本	総務 総務 総務 総務 総務 総務 総務 総務 総対 と記 に記 に記 に記 に記 に記 に記 に記 に記 に記 に	総務部 総務部 総務務住 (*) ** 「中国 (

(2010) (2011) (2012) (2013) (2014) (2015) (2018) (2014) (2015) (2018) (2016	
総務課 経理第 3 課	H 28 年度 (2016)
	部総経 企経経計明 舞響 学 営特ス県収分管財 訟団 整事県県改設 事 磨 ・
職員数 273名 職員数 281名 職員数 253名 職員数 252名 職員数 247名 職員数 239名 職員	職員数 245 4

接触所							
接触所							
	(2017) 総務部 総務部 経理第第3課 住宅企會等第3課 住宅企會等等等。 経營學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學	(2018) 総務部 総務部 終課 (2018) 総務部	(2019) 総務部 総類 (全年) (2019) (20	(2020) 総務部 総類 (2020) 総務部 総類 (2020) 総務部 総類 (2020) ((2021) 総務部 総務課 経理 画家等 3 課 住宅 経營 國 國 (* *) 計 明 理 理 (*) 明 理 理 性 (*)	(2022) 総務部 総報部 経理 住宅 经营营 医生物	(2023) 総務部 課籍 経対 (2023) 総務部 器経経 (2023) 総務 課 経対 (2023) 総務 課 経対 (2023) (2
職員数 242名 職員数 218名 職員数 221名 職員数 218名 職員数 224名 職員数 210名 職員数 183条	 職員数 242名	職員数 218名	職員数 221名	職員数 218名	職員数 224名	職員数 210名	職員数 183名

R 6年度 (2024)	R7年度 (2025)
(2024) 総務部 総務課 財務課 住宅管理部 管理課課 パストがクション (県住宅 場別を 場別を 場別を は関連を に営業業と に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し に対し	(2025) 総務部 総務課 財務課 住宅管理部 管理課 収入トック・調整課 パストック・調整課 県住・調整課 県生・連盟課 、大・ック・調整課 、「営業推進・国課 、「対策・関係・関係・関係・関係・関係・関係・関係・関係・関係・関係・関係・関係・関係・
事業推進課 県営住宅建設第1課 県営住宅建設第2課 改善維持課 設備課	県営住宅建設第2課 改善維持課 設備課

※平成 21 年度~令和 3 年度まで兵庫県県土整備部住宅建築局公営住宅課及び住宅管理課が併任(*は、県併任を表す。) ※令和 4 年度・令和 5 年度は兵庫県まちづくり部公営住宅整備課及び公営住宅管理課が併任(*は、県併任を表す。) ※平成 22 年度~令和 3 年度まで兵庫県土地開発公社及び兵庫県道路公社との総務管理部門統合

職員数 124名

職員数 149名

区分	S25~40年度 (1950~1965)	S40年度 (1965)	S41年度(1966)	S42年度(1967)	S43年度(1968)	S44年度(1969)	S45年度(1970)
				明舞(3) 100戸 明舞(5) 48戸	杭瀬(4) 55戸 杭瀬(5) 96戸	明舞(8) 260戸/明舞(9) 100戸	明舞(13) 410戸/明舞(15) 70戸
積			御園 240戸 杭瀬(1) 180戸	明舞(6) 290戸	東仁川 130戸 北条曽根(2) 19戸	明舞(12) 380戸 杭瀬(6) 190戸/杭瀬(7) 90戸	矢元台 22戸/朝霧 22戸 東垂水(1) 100戸
立			TOO)	杭瀬(3) 175戸 北条曽根(1) 20戸	10)	杭瀬(8) 80戸/杭瀬(9)	星陵台 180戸 姫路京口(2) 66戸
分				三木朝日ヶ丘 10戸 姫路宮田(1) 52戸		東園田 220戸	西脇野村(2) 20戸 深江見附 250戸
譲				東路呂田(T) 52戸		北条曽根(4) 15戸	住吉台(3) 100戸
=1			200=	200=	200=	西脇野村(1) 25戸	1.040=
計			660戸 加古川神野 12戸	800戸 姫路宮田(2) 20戸	300戸 明舞(7) 34戸	1,450戸 明舞(10) 32戸	1,240戸 東難波 90戸
				明舞(4) 38戸	姫路宮田(3) 13戸		姫路今宿 30戸 芦屋くすのき 203戸
_							住吉台(2) 54戸 宝塚西山(1) 50戸
般							宝塚西山(2) 50戸
分							
譲							
	_						
計	1,012戸		12戸	58戸 明舞センタービル 80戸	47戸 川西松ヶ丘(1) 50戸	77戸 川西松ヶ丘(2) 30戸	477戸 東垂水(1) 110戸
				7,5,1,0,7,0,7,0,7,0,7,0,7,0,7,0,7,0,7,0,7,0	77		東垂水(2) 40戸
般						7)7414711	芦屋朝日ヶ丘(1) 40戸
賃							
貸							
計	2,720戸			80戸	50戸	148戸	290戸
中				上高丸 50戸 芦原[94人] 47戸	魚崎(2)[82人] 41戸 宝梅 12戸		青木 100戸 明舞朝霧 4戸 /
高				明舞センタービル 2,325.18㎡			1,276.91㎡ 明舞矢元台 1,195.41㎡
層 計	1,956戸			97戸 2,325.18㎡	53戸	3,056.93㎡	104戸 2,472.32㎡
産	1,956,1			97/- 2,323.16111	伊川谷(2)[8人] 4戸	3,000,93111	西舞子社宅 16戸
労計	1.756戸				4戸		西舞子社宅(寮) 8戸 24戸
特	1,750/				4/-		加古川神野(1) 36戸
約							加古川神野(2) 17戸 豊岡戸牧(1) 15戸/同(2)
分							10戸 小野浄谷 22戸
譲							
計				松ヶ丘ビル 3,025.49㎡	南多聞台住宅 4戸		100戸 芦屋くすのき・店舗 2ヶ所
単				明舞センタースーパー駐車場	7		伊丹南本町・集会所 1ヶ所
独事				2,495.48㎡ 倉庫 502.88㎡			
業				明舞新聞店舗付住宅 5戸			
計				5戸 6,023.85㎡	4戸		3ヶ所
受託							
受託事業							
計							
					加古川神野 127区画	加古川神野 89区画	西脇野村 2区画 加古川神野 5区画
宅							
地分							
譲							
計					127区画	89区画	7区画
合計				8,349.03m²		3,056.93㎡	3ヶ所 2,472.32㎡
計	7,444戸		672戸	1,040戸	127区画 458戸	89区画 1,675戸	7区画 2,235戸

区分	S46年度(1971)	S47年度(1972)	S48年度(1973)	S49年度(1974)	S50年度(1975)	S51年度(1976)
積立分譲	明舞第2センタービル 64戸 明舞北センタービル 351戸 東垂水(2) 90戸 東垂水(3) 60戸 明舞(14) 200戸 白川台(1) 300戸	白川台(2) 90戸 塩屋 170戸 垂水高丸(1) 95戸 清和台(1) 150戸 清和台(2) 90戸	住吉台(4) 120戸 住吉台(5) 40戸 明舞(16) 180戸 垂水高丸(2) 70戸 姫路京口(3) 24戸 姫路京口(4) 56戸 上高丸(3) 170戸	東垂水南 220戸 姫路京口(5) 48戸 清和台(6) 160戸	大久保東(1) 110戸 大久保東(2) 90戸 上田東町 120戸 姫路京口(6) 96戸	宝塚逆瀬台 120戸
計	1,065戸	1,068戸	660戸	428戸	416戸	120戸
一般分譲	住吉台(1) 124戸 深江駅前ビル(1) 35戸 深江駅前ビル(2) 35戸 領影石野 50戸 明舞北(1) 52戸	明舞北(2) 26戸	宝塚光明 130戸 上高丸(1) 80戸 上高丸(2) 100戸 芦屋山打出 61戸 灘土山 30戸 新吉田(1) 80戸	甲子園 60戸 尼崎下の森 112戸 伊川谷(1) 70戸 伊川谷(2) 80戸 神野駅前 70戸	西脇野村(3) 30戸 明舞(18) 40戸 新吉田(2) 28戸	尼崎田能 80戸 上田中町 19戸 大田(年東(3) 178戸 明舞(20) 24戸 大明石町 53戸
計	296戸 東垂水(3) 90戸	26戸 上湊川 72戸	481戸 伊丹鴻池(4) 120戸	392戸 住吉台(6) 60戸	186戸 西宮田近野(1) 84戸	354戸
一般賃貸	明舞北 60戸 東垂水南(1) 50戸	白川台 182戸 伊川谷(1) 50戸	伊州帝(4) 120月 伊州帝(2) 30戸 伊丹池尻 70戸 伊丹鴻池(3) 30戸	佐古音(6) 60戸 200戸 200戸 200戸 200戸 200戸 200戸 200戸	西宮田近野(1) 84戸 西宮田近野(2) 84戸 伊丹鴻池(5) 70戸 伊丹鴻池(6) 80戸 姫路市川 180戸 播磨本荘 90戸 尼崎稲葉荘 40戸 伊川谷(3) 90戸	
計	260戸	632戸	250戸	160戸	718戸	
中高層	明舞第2センタービル 4,727.00㎡ 深江駅前ビル 2,520.89㎡ 深江駅前第2ビル 1,678.81㎡	新青木(2) 256戸 新魚崎 78戸 垂水泉ヶ丘 120戸 鳴尾小松(店舗) 3ヶ所 明舞北センタービル 2,537.57㎡			新吉田(2)(店舗) 6ヶ所 新吉田(3)(店舗) 10ヶ所 明舞(19) 30戸	
計	8,926.70m	454戸/3ヶ所/2,537.57㎡			30戸 16ヶ所	
産労					住吉台(9) 12戸	
特 約 分 譲	加古川神野(3) 45戸 姫路青山(1) 23戸	西脇郷ノ瀬東(1) 15戸	加古川神野(4) 38戸 姫路青山(3) 20戸 社小元(1) 11戸	豊岡下陰(2) 7戸/洲本宇原 10戸	赤穂尾崎(1) 4戸	姫路宮田(4) 12戸 溝口駅北(1) 13戸 赤穂尾崎(2) 11戸
計	68戸 深江駅前ビル・店舗 1ヶ所	63戸 明舞北(3) 33戸	69戸 社小元(2) 4戸	140戸 県中島公舎 1戸	46戸 伊丹鴻池(7) 6戸	36戸 垂水高丸 2戸
単独事業		王居殿社宅 4戸 鳴尾小松 1戸 青野ダム宿舎[12人] 6戸	程方的(2) 18戸 朝霧社宅[20人] 10戸 住吉台(10) 20戸 県篠原本町公舎 1戸	XT-EQAD I/		大明石町 3.501.20㎡
計	1ヶ所	44戸 1,430.61㎡	53戸	1戸	16戸	2戸 3,501.20㎡
受託事業 計						
宅地分譲	明舞北 5区画	明舞北 3区画住吉台 1区画		姫路宮田(5) 14区画 溝口駅北(2) 8区画		揖保川神戸山(1) 20区画野村(5) 12区画/诸薛本荘 12区画垂水高丸 1区画/明舞北12区画住吉台 3区画/住吉台 34区画赤穂千鳥 22区画
計	8区画	4区画 3ヶ所		22区画	16ヶ所	116区画
合計	1ヶ所 8,926.70㎡ 8区画 1,689戸	3,968.18㎡ 4区画 2,287戸	1,513戸	22区画 1,121戸	1,424戸	3,501.20㎡ 116区画 512戸

区分	S52年度(1	977)	S53年度(1978)	S54年度(1979)	S55年度(1980)	S56年度(1981)	S57年度(1982)
	中山台(1)中山台(2)	240戸 220戸	姫路第2京□(3) 60戸 姫路第2京□(4) 60戸 宝塚安倉 210戸		加古川鳩里(1) 60戸 加古川鳩里(2) 90戸		加西ハイツ(7) 30戸 加西ハイツ(8) 31戸 社千鳥ヶ丘(1) 22戸
積	中山台(3) 姫路第2京口(1)	110戸 60戸 50戸	宝塚安倉				社千鳥ヶ丘(1) 22戸 社千鳥ヶ丘(2) 19戸
立分	姫路第2京口(2) 	501					
譲							
計		680戸	330戸		150戸	71戸	102戸
	大久保東(4) A 大久保東(4) B	88戸 62戸		新伊丹 43戸		中山台(5) 60戸 中山台(6) 60戸	芦屋緑(2) A 60/同(2) B 60戸 同(2) C 50/同(3) 44戸
	大久保東(5) 城の宮(2)A	40戸 60戸		大久保東(7) 19戸	加西ハイツ(3) 34戸	芦屋潮見(1) 26戸	芦屋緑(4) 50戸 芦屋浜風(3) 48戸
般			城の宮(4) 60戸 城の宮(4) B 70戸	大久保東(8) 9戸			尼崎塚口西 24戸 北摂(3) 40/北摂(4) 39戸
分			城の宮(4) C 70戸 城の宮(4) D 50戸		城の宮(10) 15戸		北摂(5) 53/北摂(6)A 32戸 東加古川鶴池タウン(1)86戸
譲			城の宮(9) 26戸			北摂(2) 39戸	北摂(8) A 5戸
計		250戸	636戸	137戸	323戸	403戸	591戸
	城の宮(6) 城の宮(7)	80戸 70戸	芦屋浜 595戸 西宮田近野(3) 142戸		宝塚安倉(5) 130戸	城の宮(5) A 70戸 城の宮(5) B 30戸	
_		,	(3)	本山岡本(2) 10戸			
般							
賃							
貸							
計		150戸	737戸	210戸	130戸	100戸	
中高							
層							
計							
産労							
計							
特	赤穂尾崎(3)	3戸	揖保川神戸山(2) 20戸	加西ハイツ(1) 31戸			
約							
分譲							
計		3戸	20戸	31戸			
単	県上野公舎	1戸	西宮田近野(4)(店舗) 1ヶ所 芦屋浜公共施設棟 2,691.80㎡	加西ハイツ 1戸	尼崎立花南 1戸	公社ビル 1ヶ所 県諏訪山公舎 12戸	
独							
事業							
		1=	1. = 0.001.00	1=	1=	1. 7 10=	
計		1戸	1ヶ所 2,691.80㎡	1戸	1戸	1ヶ所 12戸	
受託事業							
計	太子鼓ヶ原(1)	50区画	加古川神野 2区画	城の宮(8) 1区画	城の宮(11) 6区画		芦屋潮見(8) 57区画
宅	太子鼓ヶ原(2) 大久保東(6)	50区画				芦屋潮見(6) 25区画	芦屋浜風(1) 83区画 芦屋浜風(7) 73区画
地	尾崎 揖保川神戸山(3)	10区画					
分	Д Д Д Д Д Д Д Д Д Д Д Д Д Д Д Д Д Д Д	-,==					
譲							
計		192区画	13区画	1区画	6区画	111区画	213区画
合			1ヶ所			1ヶ所	
計	192区画	1,084戸	2,691.80㎡ 13区画 1,723戸	1区画 379戸	6区画 604戸	111区画 586戸	213区画 693戸

区分	S58年度(1983)	S59年度(1984)	S60年度(1985)	S61年度(1986)	S62年度(1987)	S63年度(1988)
	加西ハイツ(9) A 15戸 加西ハイツ(9) B 10戸		東加古川鶴池タウン(6) B 46戸	東加古川鶴池タウン(9)B 30戸	明石貴崎B 24戸	赤羽グリーンタウン(11) 30戸
積	社千鳥ヶ丘(3) 19戸					
立						
分						
譲						
計	44戸		46F	30戸	24戸	30戸
		東加古川鶴池タウン(5)48戸 東加古川鶴池タウン(6)A 6戸		京 赤羽グリーンタウン(1) 27戸 京 垂水清水が丘 152戸		
	芦屋浜風(5)86戸東加古川鶴池タウン(2) 72戸	北摂(13) A 5戸		i 逆瀬川駅前 125戸 i 芦屋緑(2) F 70戸/同(2) G 50戸	社ひろの(3) A 10戸	赤羽グリーンタウン(12) 30戸
般	東加古川鶴池タウン(3) 102戸 明石明南 132戸	北摂(14)A 5戸		城の宮(12)	三木緑ヶ丘(2)B 14戸	芦屋新浜(4) 73戸
分	北摂(7)B 14戸	高砂荒井(1) 30戸 高砂荒井(2) 25戸		社びろの(1) 24戸 東加古川鶴池タウン(9) A 10戸		北摂三田(16)C 10戸 社ひろの(3)B 15戸
譲		赤穂千鳥(4) 4戸 芦屋緑(2) E 48戸		北摂三田(15)A 13戸 北摂三田(15)B 5戸 北摂三田(15)C 14戸		伊丹駅前 86戸
				北摂三田(15)D 4戸 北摂三田(15)E 4戸		
計	670 <u>戸</u>	222戸	70F	明石貴崎A 66戸	109戸	288戸
ΞĪ	6/0	222	70)-	003/	1092	2887
_						
般						
賃						
貸						
計						
中						
高						
層 —— 計						
産労						
計						
特						
約分						
譲						
計			7477-118-11	- town 10 to the 10 to 1	107 BH (0)	W-F
単	明舞神陵台(1) 2戸 		加西ハイツ(10) 2月	i 加西シルバーハイツ 10戸 i 明石貴崎(1) 8戸 i 芦屋浜風(9) 12戸	尼崎北園田(1) 48戸/同(2) 18戸	北摂三田(17)B 1戸
独事			aux二四(11 <i>)</i>	- 戸座が隅(3) - 12戸	明舞東駐車場等施設 1ヶ所 芦屋浜風・高浜駐車場 2ヶ所 上高丸駐車場等施設 1ヶ所	
業					赤穂高校公舎 1万月	
計	2戸		8F	30戸	74戸 4ヶ所	1戸
受託事業						
計				 東加古川鶴池タウン(8) 21区画		
宅	赤穂千鳥(5) 4区画	東加古川鶴池タウン(7) 22区画		i 東加古川鶴池タウン(9) C 5区画 i 赤羽グリーンタウン(業務) 2区画	赤羽グリーンタウン(8)A 18区画	北摂三田(17)A 13区画
地	芦屋浜風(6) 34区画	芦屋潮見(7) 2区画		大日河原 1区画 垂水高丸 1区画	三木松ヶ丘(1) 33宅地/吉川 1区画	
分譲	芦屋潮見(12) 22区画	芦屋潮見(10) 23区画 芦屋浜風(2) 35区画			芦屋新浜(1) 26宅地/同(2) 17区画 芦屋新浜(3) 26区画	
	明舞神陵台(2) 9区画				芦屋浜風(10)A 1宅地/同(10)B 8区画 北摂三田(17)C 7区画	
計	207区画	142区画	46区庫	30区画	215区画	20区画
合計	207Vite 716=	1.40Vim 000=	40Vm 104=	30V# 710=	01EV# 007=	20V# 210=
PI	207区画 716戸	142区画 222戸	46区画 124戸	713戸	215区画 207戸	20区画 319戸

区分	H元年度(1989)	H2年度(1990)	H3年度(1991)	H4年度(1992)	H5年度(1993)	H6年度(1994)
	神戸三田FT(18)B 32戸	加西尾崎(1) 16戸	加西尾崎(2) 15戸	三木青山(6)A 16戸		
積				加西尾崎(3) 11戸		
立分						
譲						
計	32戸 北摂三田(6) C 39戸	16戸 芦屋新浜(5) 141戸	15戸 神戸三田 F T (22)A 184戸	27戸 神戸三田FT(34)A 6戸	神戸藤原台(1) 77戸	神戸三田FT(32) 242戸
	北摂三田(16)B 10戸 宝塚駅北 68戸	神戸三田FT(6)B 31戸	神戸三田FT(22)B171戸 神戸三田FT(24) 2戸	社嬉野台(2) 19戸	JR西宮駅南(1) 146戸 三木緑が丘(5) 14戸	
	赤羽グリーンタウン(7) 43戸	神戸三田FT(21) 26戸	神戸三田 F T (25) 4戸		五色鮎の郷(1)A 5戸	西明石花園 5戸
般	神戸三田FT(18)A 16戸 神戸三田FT(19)A 40戸	神戸三田FT(23)A 34戸 神戸三田FT(23)B 12戸	神戸三田FT(28) 36戸 神戸三田FT(31) 40戸			五色鮎の郷(1)B 5戸 神戸藤原台(2) 83戸
分	神戸三田FT(20)A 14戸 神戸三田FT(20)B 61戸		神戸三田CT(1) 45戸 神戸リサーチパーク(1)22戸			
譲		神戸三田 F T (26) B 9戸 神戸三田 F T (26) C 6戸	社ひろの(3)C 3戸 社嬉野台(1) 5戸			
		神戸三田 F T (27) 2戸 三木緑が丘(4) 28戸	神戸長田 44戸			
計	291戸	359戸	556戸	25戸	242戸	477戸
公社賃貸					第2甲子園(1) 28戸	東加古川鶴池タウン(ケア付) 208戸
						202
計	神戸鷲尾マンション 10戸	アピタシオン仁川(宝塚鹿塩) 16戸	(土地担保・受託事業)		28戸 ソービ・ドゥモン 25戸	208戸サンライフ西長洲25戸
般			オレンジタウン(明石魚住) 18戸 グリーンコーポ(加古川稲屋) 15戸		シティパーク富松 11戸	パインヒルズ21 24戸 アヴェニュー東山 17戸
賃 貸			フラ フコ バ(MIII) THINE TO		エステートプラザ伊丹 16戸	エリシオン宝塚 18戸
· 携賃貸					エクセレント南武庫之荘 10戸	ティアラ 15戸
					パストラルKIDA 32戸	エスポワールK15 25戸 インペリアル樋口 18戸
小計	10戸	16戸	33戸		143戸	154戸
計中	10戸 宝塚駅北 7,589.42㎡	16戸	33戸		171戸	362戸 (公共住宅付中高層) 7,260.00
高						㎡ 東加古川鶴池タウン
層						
計	7,589.42m²					7,260.00ml
産労						
計						
特						
特約分譲						
計						
	宝塚駅北 27戸		芦屋楠町 80戸	カルチャータウン兵庫村		尼崎潮江 25戸
単独	芦屋大原 2戸 神戸三田FT(30) 1戸	神戸三田FT(26)D 1戸		プィレッジセンター1戸 カルチャータウンワシントン村		(21街区) 1ヶ所
事				ヴィレッジセンター1戸 神戸三田 F T (31) B 2戸		
業						
計	30戸	1ヶ所 1戸	80戸	4戸		1ヶ所 25戸
受託				尼崎潮江コミュニティー住宅 60戸 (公社15街区)	尼崎潮江 55戸 (コミュニティー住宅)	
受託事業				,	サンホーム三日月職員住宅 8戸	
計				60戸	63戸	
宅						
地分						
譲						
計						
合	7,589.42m²	1ヶ所				1ヶ所 7,260.00㎡
計	7,369.4211	392戸	684戸	116戸	476戸	864戸

	7		
Ľ	ន្ទា	ī	

Table	区分	H7年度(1995)	H8年度(1996)
計	ゕ	五色鮎の郷(2)A 10戸	加西尾崎(4) 6戸
本語	一般分	神戸三田FT(37)A 20戸 神戸鹿の子台(2)A 15戸 神戸鹿の子台(2)B 13戸 龍野芦原(1) 6戸	五色鮎の郷(2)B 5戸 社嬉野台(3) 10戸 三木青山(8)A 24戸 (再建) 18戸 神戸三田FT(37)B 21戸
大学 19戸 19戸		12 CT 14 / E 12 T / C A F =	170戸
ウエストビレッジ 35戸	公社賃貸		フボルナ果館・北館 19戸
計 309戸 500戸 中 高層 計 計 産労 計 芸木青山(8)B 1戸 サ独事業 計 三木青山(8)B 1戸 ・ ・ ・ 1回 ・ ・ ・ 1回 1回 ・ ・ ・ 1回 1回 </th <th>一般 賃貸</th> <th>ウエストビレッジ 35戸 エスポワール園田 48戸 サザンハウス塚口 15戸 フローラル良元 22戸 グリーンプラザファミリア 16戸 グリーンコートはるか 12戸 パティオ宝塚 16戸 セレネ宝塚 27戸 マルシェ伊丹 35戸 ハイツ旭 18戸</th> <th>メゾン・ド・リビエール 29戸シャトー富松 15戸 VILLA'96 27戸 ブリムール吉井 23戸 センチュリーコード宝駅活館 40戸 エスペランサ宝塚弐番館 16戸 PAL_TORISHIMA 16戸 デ3長楽園マンション 10戸 メゾンドカンパーニュ 12戸 ボンヌール伊丹 アネックス武庫 20戸 ジーニスコール越水 12戸 ブランドール越水 12戸 ブランドカンパラ 15戸 カーサ小浜 15戸 カーサル浜 15戸 レコア宝塚 15戸 レコア宝塚 15戸 ビュア宝塚 15戸 ビュア宝塚 10戸 ラブリールソシア 39戸</th>	一般 賃貸	ウエストビレッジ 35戸 エスポワール園田 48戸 サザンハウス塚口 15戸 フローラル良元 22戸 グリーンプラザファミリア 16戸 グリーンコートはるか 12戸 パティオ宝塚 16戸 セレネ宝塚 27戸 マルシェ伊丹 35戸 ハイツ旭 18戸	メゾン・ド・リビエール 29戸シャトー富松 15戸 VILLA'96 27戸 ブリムール吉井 23戸 センチュリーコード宝駅活館 40戸 エスペランサ宝塚弐番館 16戸 PAL_TORISHIMA 16戸 デ3長楽園マンション 10戸 メゾンドカンパーニュ 12戸 ボンヌール伊丹 アネックス武庫 20戸 ジーニスコール越水 12戸 ブランドール越水 12戸 ブランドカンパラ 15戸 カーサ小浜 15戸 カーサル浜 15戸 レコア宝塚 15戸 レコア宝塚 15戸 ビュア宝塚 15戸 ビュア宝塚 10戸 ラブリールソシア 39戸
計	計		500戸
注	高層		
約分譲 二大青山(8)B 1戸 単独事業 三木青山(8)B 1戸 計 三大青山(8)B 1戸 高と緑の公社(和田山事務所) 1ヶ所 尼崎今福 136戸 おび浅野(1) 北淡浅野(1) 24区画 加西尾崎(4) 和田山弥生が丘業務用地 6区画 計 67区画	産労計		
単独事業 三木青山(8)B 1戸 計 1戸 素と縁の公社(和田山事務所) 1ヶ所 尼崎今福 136戸 計 1ヶ所 136戸 北淡浅野(1) 24区画 加西尾崎(4) 和田山弥生が丘業務用地 6区画 計 67区画			
京託事業 計 1ヶ所 尼崎今福 136戸 計 1ヶ所 136戸 宅地 分 譲 北淡浅野(1) 24区画 加西尾崎(4) 6区画 和田山弥生が丘業務用地 37区画 計 67区画			三木青山(8)B 1戸
北淡浅野(1) 24区画 加西尾崎(4) 6区画 和田山弥生が丘業務用地 37区画 計 67区画	受託	森と緑の公社(和田山事務所) 1ヶ所	1戸 尼崎今福 136戸
計 67区画	宅地分	1ヶ所	加西尾崎(4) 6区画
計 463戸 67区画 813戸	計合		67区画

5	<u></u> 之		H9年度(1997)	
利立ろ言	青江分穣			
一角分割	- 殳	芦屋新浜(6) 190戸 神戸三田WT(すずかけ) 8戸 神戸三田WT(ゆりのき_1) 10戸 三木青山(7) 18戸	龍野声原台(2) 8月 龍野声原台(3)(4) 8月 〈再建〉 大石川サニーハイツ 3月	サニーヒル東館 13戸 芦屋センチュリーマンション13戸 宝塚ロジュマン 11戸 リファインハイツ宝塚花屋敷19戸 ドミネ花屋敷 4戸 夙川パークマンション 12戸
	†			469戸
	公社賃貸 小計	〈特優賃(公社型)〉 アメニティコート西明石(1) 72戸 アメニティコート西明石(2) 144戸	アメニティコート甲子園 60月	3 〈住市総賃貸〉 ソリオ宝塚 14戸 290戸
一般賃貸	<u>計</u> 民間提携賃貸	21戸 23戸 23戸 33戸 37戸 13戸 37戸 37戸 37戸 37戸 37戸 37戸 37戸 37戸 37戸 3	ドルチェヴィータ 15F ヴィルトゥ武庫川 25F メゾン桜ヶ丘 5F	サンシャルム昆陽池 15戸 グリーンステージ伊丹 20戸 グリーンヴィラ 12戸 ソーシャルライフ西明石 12戸 グランシャリオ 21戸
	計			1,195戸
	þ			1,485戸
層	5			
声き	Ė			
- 牛糸グ語				
	自由	尼崎潮江店舗施設 1ヶ所 7ヶ所 7ヶm 7ヶm	芦屋第11コーポラス 115戸 サニーヒル東館 55戸 芦屋センチュリーマンション77戸	芦屋第8コーポラス 49戸 〒
=	†			4ヶ所 897戸
Zikilul allı Vik				
言う対グ部				
				4ヶ所
Ē	†			2,851戸

5	<u> </u>		H10年度(1998)	
利ごろ記	青江分譲			
一舟分		伊丹中野(2) 90戸 神戸三田WT(ゆりのき_2) 13戸 西宮浜(1) 107戸 西宮浜(2) 150戸 西宮浜(3) 243戸 西宮浜(4) 203戸 宝塚山本西 171戸 社嬉野台 11戸	〈再建〉 パセオ甲東 117戸 深江駅前ビル店舗併存 26戸 本山センチュリーマンション 8戸 サニーヒル西館 1戸 メゾンドール仁川 6戸	西宮第2コーポラス 8戸 芦屋パインクレスト 7戸 夙川アンビロン 11戸
Ī	†			1,635戸
	公社賃貸	〈特優賃(公社型)〉 アメニティコート甲子園 Ⅱ 74戸 尼崎潮江(ケア付) 140戸	〈住市総賃貸〉 アメニティコート宝塚湯本 85戸	
一般賃貸	小計 民間提携賃貸	ピノカーサ塚口 16戸 プロスペール武庫之荘 16戸 ボナール南武庫之荘 9戸 エスパシオ武庫ツ 16戸 デルニエハイツ 16戸 ジョイライフ武庫 13戸 グリーン・キング橋本 34戸 エーデルハイム園田 29戸 ファミール 33戸 サンリット立花 24戸 フェリーチェ尼崎 60戸 フ・フォーレ武庫川 19戸 エンゼルハイツ東塚口 48戸		299戸 ワインウェル 18戸 はぁーとめぞん明宝 11戸
1	_計			783戸 1,082戸
_				
ÿ	_			
	寺勺子裏			
新	单虫	被災復興グルーブハウス (北淡町) 4戸 (用鍵) 94戸 109戸 109戸 サニーヒル西館 44戸 メゾンドール仁川 64戸 メガロコーブ西宮 150戸 阪急西宮マンション 150戸 香櫨園第3コーポラス 58戸	深江駅前ビル店舗併存 (拝住宅) 3ヶ所 阪急西宮マンション (拝住宅) 11ヶ所 江戸町・東町ビル 100戸	江戸町・東町ビル (非住宅) 21ヶ所 甲南町3丁目(非住宅) 2ヶ所 阪急西宮市場(非住宅) 3ヶ所 芦屋パインクレスト(非住宅) 1ヶ所 本山田中 15戸 夙川アンビロン 34戸
	_	既設県営住宅耐震改修 3ヶ所		51ヶ所 1,479戸
	受七事美			
三 「対ク詞	丁 記也分襄	北淡浅野(2) 29区画	高砂松波(2) 23区画 和田山弥生が丘(3) 21区画 和田山弥生が丘(4) 20区画	
Ē	†			135区画
	<u></u>			54ヶ所
Ē	†			135区画 4,196戸

5	<u>Z</u>	H11年度(1999)	H12年度(2000)
う言	責工分譲		
- 舟	十一一分赛	ローレルハイツ神戸 5戸 神戸三田フラワータウン(40) 26戸 油庫之荘(1)(2) 106戸 住吉宮の前(3) 64戸 和田山弥生が丘(2)A 2戸〈再建〉 芦屋藤和ハイタウン 67戸 日興東灘スカイマンション 29戸	尼崎立花南(2)1街区 167戸 尼崎立花南(2)2街区 167戸 甲子園南 37戸 西宮名塩 11戸 社塘野台(5) 10戸 藤原台 3戸 加古川神野 1戸 和田山弥生が丘(2)B 6戸 和田山弥生が丘(2)C-1 1戸 明石東仲ノ町(2) 71戸
Ē	†	299戸	323戸
一般賃	公社賃貸 小計 特優賃	アメニティコート甲子園Ⅲ 40戸 アメニティコート西宮北口 202戸	
貸	小計	242戸	
	高優賃		
_	計	040=	
	十一中高層	242戸	
	†		
-	至		
	†		
糸ク言	寺勺分襄		
Ĕ	十一单虫事業	《再建》 芦屋藤和ハイタウン 153戸 日興東灘スカイマンション 137戸 日興東ガハイマンション(非柱名) 65所 ローレルハイツ神戸 301戸	
=	†	6ヶ所 591戸	
	美生子	上郡町営住宅 1ヶ所 既設県営住宅耐震改修 2ヶ所 既設県営住宅社戸改善 9ヶ所 既設県営住宅駐車場整備 2ヶ所 既設県営住宅駐で設置 1ヶ所 既設県営住宅集会所増設 1ヶ所 既設県営住宅輸震診断 152ヶ所	既設県営住宅耐震改修 1ヶ所 既設県営住宅住戸改善 11ヶ所 既設県営住宅駐車場整備 1ヶ所 既設県営住宅大規模改修 1ヶ所 既設県営住宅集会所増設 1ヶ所 取設県営住宅1ヶ月107ヶ所
Ī	†	168ヶ所	122ヶ所
当地方記	它也分棄	和田山弥生が丘(5) 16区画 鶴池タウン 4区画 明石下清 6区画 声屋浜(潮見町) 6区画 神戸三田フラワーダウン(38) 1区画	和田山弥生が丘(6) 12区画和田山弥生が丘(8)-13区画和田山弥生が丘(7) 9区画和田山弥生が丘(9) 1区画北淡浅野(3) 34区画北淡浅野(4)-1 5区画北淡浅野(福祉用地) 1区画声屋浜康サブ・医療用地) 1区画声屋浜康サブ・医療用地) 1区画海戸田フラワータウン(4) 69区画加古川横蔵寺 1区画三木青山(11) 16区画
ī	†	33区画	162区画
É	<u></u>	174ヶ所	122ヶ所
Ē	†	33区画 1,132戸	162区画 323戸

区分	H13年度(2001)	H14年度(2002)	H15年度(2003)	H16年度(2004)	H17年度(2005)
積立分譲					
譲計					
一般分譲	三木青山(12)A-1 2戸	和田山弥生が丘(10)B 4戸	神戸三田フラワータウン(42)B 18戸 三木青山(12)D 6戸	宝塚宝梅 4戸 伊丹昆陽池 4戸 垂水朝谷 5戸	セフレック六甲高羽 49戸
計	44F		76戸	13戸	117戸
公社賃貸		アメニティコート西宮いしざい 5戸		アメニティコート住吉本町	
小計		5戸 アメニティコート西宮いしざい 44戸		20戸	
特優賃				アメニティコート芦屋春日 26戸	
貸計		44戸 7メニティコート西宮いしざい 20戸		51戸 7メニティコート住吉本町 68戸 68D 6	
高優賃		20戸		アメニティコート芦屋春日 51戸	
計		69戸		190戸	
中高層					
計産					
特約分譲					
計					
単独事業			パストラール加古川介護室増築工事 1ヶ所 龍野芦原台団地集会所 1ヶ所	田近野駐車場施設 1ヶ所	宝塚安倉団地防音設備工事 1ヶ所 小束台団地集会所 1ヶ所
計		2ヶ所	2ヶ所 県営住宅建替 522戸	1ヶ所	2ヶ所
受託事業	既設県営住宅住戸改善12ヶ所 既設県営住宅駐車場整備 19ヶ所 既設県営住宅大規模改修 5ヶ所	既設県営住宅住戸改善9ヶ所 既設県営住宅駐車場整備 11ヶ所 既設県営住宅大規模改修 5ヶ所 既設県営住宅とV設置 1ヶ所 既設県営住宅集会所増設 1ヶ所	既設県営住宅住戸改善8ヶ所 既設県営住宅住戸駐車場整備16ヶ所 既設県営住宅大規模改修6ヶ所 既設県営住宅耐震改修1ヶ所 既設県営住宅巨V設置1ヶ所 既設県営住宅集会所増設1ヶ所	既設県営住宅住戸改善30戸 既設県営住宅駐車場整備 17ヶ所 取設県営住宅大規模改修 300戸 既設県営住宅耐震改修 1ヶ所 既設県営住宅区設置 1ヶ所 取設県営住宅集会所増設 1ヶ所	既設県営住宅住戸改善 10戸 既設県営住宅駐車場整備 7ヶ所 既設県営住宅大規模改修 300戸 既設県営住宅とV設置 2ヶ所 既設県営住宅集会所増設 1ヶ所 戸屋市高浜町用地造成工事 1ヶ所 遠駅給事務所等建築工事管理業務 1ヶ所
計	602戸 39ヶ原		522戸 34ヶ所		860戸 13ヶ所
宅地分譲	龍野芦原台(6) 1区値 三木青山(12)B 2区値 三木青山(12)C 2区値 和田山弥生が丘(2)B 1区値 和田山弥生が丘(7)B 3区値 和田山弥生が丘(8)-2 1区値 和田山弥生が丘(12) 1区値	龍野芦原台(5) 7区画 龍野芦原台(6)-2 11区画 龍野芦原台(7)A 2区画 龍野芦原台(7)B 23区画 龍野芦原台(7)B 15区画	高砂松波(3) C 14区画 高砂松波(3) D 7区画 高砂松波(3) F 8区画 高砂松波(3) G 4区画 高砂松波(3) E 6区画 三木青山(13) 3区画 南多聞台社宅 1区画	御影AB 1区画住吉(2) 1区画 万屋小槌 1区画	小東山 21区画
計	18区庫		54区画	3区画	21区画
合	39ヶ雨	29ヶ所	36ヶ所	30ヶ所	2ヶ所
計	18区画 646戸	197区画 882戸	54区画 598戸	3区画 1,083戸	21区画 977戸

区分	H18年度(2006)	H19年度(2007)	H20年度(2008)	H21年度(2009)	H22年度(2010)
		1,62	1,64(,	1,64(3 3 3)	1,64 ()
程立分譲					
Ē	-				
一般					
言		アメニティコート本山岡本 17戸		アメニティコート武庫之荘 34戸	アメニティコート伊丹南町 32戸
	公社性質質	17戸		34戸	32戸
_[,		- 1,	,
般賃	特優質				
貸	小 5†				
		アメニティコート本山岡本 35戸		アメニティコート武庫之荘 50戸	アメニティコート伊丹南町 50戸
	高優質				
	小計	35戸		50戸	50戸
Ē		52戸		84戸	82戸
中高層一語					
產					
<u></u>					
特終分譲					
語言					
	パストラール尼崎介護室増築 1ヶ所		〈再建〉グランドパレス高羽 170戸	加古川神野台団地道路整備工事他 1ヶ所	
单	和田山弥生が丘団地集会所 1ヶ所				
F	2ヶ所		170戸	1ヶ所	
	県営住宅建替 548戸			県営住宅建替 547戸	県営住宅建替 300戸
受訊事業	県営住宅駐車場整備 8ヶ所 県営住宅大規模改修(従来型) 150戸 県営住宅大規模改修(新型) 500戸 県営住宅耐震改修(新型) 500戸 県営住宅耐震改修工事 1ヶ所 県営住宅EV設置 1ヶ所	県営住宅駐車場整備9ヶ所県営住宅大規模改修132戸		県営住宅駐車場整備 25ヶ所	県営住宅新型改修 257戸 県営住宅駐車場整備 17ヶ所 県営住宅長期使用対策 1ヶ所 南芦屋浜国際交流センター 1ヶ所
i i	1,204戸 11ヶ所	1,143戸 12ヶ所	551戸 12ヶ所	739戸 26ヶ所	557戸 19ヶ所
	藤原台 1区画	龍野芦原台第2次 18区画	龍野芦原台第3次 23区画 龍野芦原台第4次 19区画 高砂松波(4) 1区画	三田フラワータウン(36) 1区画	龍野芦原台第5次 7区画
1					
F		97区画	43区画	1区画	7区画
<u></u>		12ヶ所	182ヶ所	27ヶ所	19ヶ所
言	46区画 1,204戸	97区画 1,195戸	43区画 721戸	1区画 823戸	7区画 639戸

絈	ā

区分	H23年度(2011)	H24年度(2012)	H25年度(2013)	H26年度(2014)	H27年度(2015)
積立分譲					
計					
般分譲					
計	アメニティコート明舞 22戸				
公社賃貸	「/^_/1」「Nyjby CC) 				
小計	22戸				
一特優賃					
般賃貸					
Та	7メニティコート明舞 60戸				
高優賃					
計	60戸				
中高層					
計					
産労					
計特					
特約分譲					
計					
単独事業					
業					
計					
	県営住宅新型改修 241戸		県営住宅集約 5団地	県営住宅集約 4団地	県営住宅建替 496戸 県営住宅集約 5団地 県営住宅新型改修 212戸
受託事業	カルチャータウン集会所 1ケ所	県営住宅駐車場整備 8ケ所 県営住宅長期使用対策 2ケ所			県営住宅駐車場整備 3ケ所 県営住宅長期使用対策 1ケ所
事業		多田浄水場他計画修繕工事 5ケ所 芦屋浜プレイロット設置遊具改修工事 1ケ所 播但連絡道路市川SAリニューアル工事 1ケ所	オプトヒルズ外壁改修等工事 1ケ所 播磨科学公園都市集会施設新築工事 1ケ所 芦屋浜共用管理棟照明器具等取替工事 1ケ所	芦屋浜高層タンクレス給水管改修 1ヶ所 市川浄水場他計画修繕工事 2ヶ所	船津浄水場他計画修繕工事 3ケ所 青野運動公苑修繕設計 1ケ所 芦屋浜共用管理棟改修工事 1ケ所
					県有地管理・調査設計 1ケ所
計	541戸 21ヶ所	370戸 7団地 17ヶ所	841戸 5団地 15ヶ所 小束台 10区画	460戸 4団地 12ヶ所	708戸 5団地 10ヶ所 龍野芦原台 2区画
			1000		
宇					
宅地分譲					
DEX					
計	01.50	17. ==	10区画	10.55	2区画
合計	21ヶ所	17ヶ所 370戸 7団地	15ヶ所 10区画 841戸 5団地	12ヶ所 460戸 4団地	10ヶ所
	020/			.30, .32	

注)事業計画を基に作成。平成 29 年度以降集計方法変更。

積立分譲計一般									
計									
般分譲									
計						アメニティコート伊丹南町Ⅱ	33戸		
公社賃貸									
小計							33戸		
一般質質									
貸計									
高優賃									
計							33戸		
中高層									
計									
産 労									
特約									
特 約 分 譲									
計									
単独 事 業									
業 									
計									
県営住宅馬 県営住宅高 県営住宅駅 事 多田浄水場	ジバリアフリー等改修 12 団地 寿命化推進 10 団地 住宅耐震等改修 1 団地	県営住宅中層住宅パリアフリー等改修県営住宅長寿命化推進県営住宅高層住宅耐震等改修船津浄水場他計画修繕工事	3 団地 4 団地	県営住宅建替・集約 県営住宅中層住宅/バアフリー等改修 県営住宅長寿命化推進 淡路市営住宅修繕工事	6 団地 5 団地	県営住宅建替・集約 県営住宅中層住宅パリアフリー等改修 県営住宅長寿命化推進 淡路市営住宅修繕工事	4 団地	県営住宅建替・集約 県営住宅屋住宅(リアフリー等改修 県営住宅長寿命化推進 県営住宅高層住宅耐震等改修 淡路市営住宅修繕工事	15 団地 4 団団地 5 団団地 1 団ケ所
計	44団地 2ヶ所		1ヶ所	26団地	2ヶ所	17団地	3ヶ所	25団地	5ヶ所
和田山弥生 宅地分譲									
合	8区画 2ヶ所		1ヶ所		2ヶ所		3ヶ所		5ヶ所
計	8区画 44団地		25団地		26団地	33戸	17団地		25団地

区分	25~40 (協会計)	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
公社賃貸住宅	4,366	4,366	4,366	4,582	4,632	4,615	4,717	5,007	5,255	5,847	6,067	6,277
うち民間提携型												
長期分譲住宅等	905	905	905	1,565	2,235	2,516	3,932	4,380	4,724	5,075	5,255	5,255
県営住宅等												
計	5,271	5,271	5,271	6,147	6,867	7,131	8,649	9,387	9,979	10,922	11,322	11,532

区分	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
公社賃貸住宅	5,393	5,319	5,334	5,406	5,640	5,914	6,717	7,927	8,975	9,199	9,128	9,150
うち民間提携型	10	41	59	202	358	587	1,119	2,314	3,061	3,079	3,064	3,064
長期分譲住宅等	4,992	4,992	4,988	4,917	4,678	4,648	4,648	4,601	4,520	4,496	4,496	4,496
県営住宅等	44,021	44,286	44,292	44,488	45,042	45,455	48,634	51,463	54,557	55,955	55,929	55,556
計	54,406	54,597	54,614	54,811	55,360	56,017	59,999	63,991	68,052	69,650	69,553	69,202

	区分	28	29	30	令和 元年	2	3	4	5	6	7 (予定)
	公社賃貸住宅	5,940	5,668	5,550	5,490	5,490	5,493	5,404	5,373	5,412	5,412
	うち民間提携型	281	50	0	0	0	0	0	0	0	0
:	長期分譲住宅等	2,999	2,999	2,999	2,999	2,999	2,999	2,999	2,999	2,999	2,999
	県営住宅等	23,347	23,001	13,769	13,410	13,267	12,969	12,944	4,544	4,281	0
	計	32,286	31,668	22,318	21,899	21,756	21,461	21,347	12,916	12,692	8,411

注)公社賃貸住宅には、民間提携賃貸・ケア付高齢者住宅・中高層賃貸・産労賃貸を含む。 注)事業計画を基に作成

(単位:戸)

51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	平成 元年
6,975	6,942	7,028	7,431	7,641	7,703	7,483	7,363	7,363	7,222	7,222	6,998	6,838	6,493
													10
5,255	5,255	5,255	5,255	5,255	5,255	5,255	5,243	5,243	5,243	5,243	5,171	5,099	5,048
				37,684	38,626	39,688	41,235	41,235	42,120	42,567	43,016	43,741	44,049
12,230	12,197	12,283	12,686	50,580	51,584	52,426	53,841	53,841	54,585	55,032	55,185	55,678	55,590

(単位:戸)

14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
9,127	9,077	8,887	8,661	8,481	8,131	7,862	7,862	7,871	7,767	7,513	7,397	7,202	6,366
3,064	3,048	2,879	2,730	2,582	2,269	2,084	2,024	1,951	1,917	1,829	1,725	1,555	722
3,928	3,796	3,796	3,000	3,000	3,000	3,035	2,999	2,999	2,999	2,999	2,999	2,999	2,999
55,285	55,441	55,571	55,737	52,231	52,076	51,605	34,998	34,593	34,586	24,336	24,189	23,861	23,593
68,340	68,314	68,254	67,398	63,712	63,207	62,502	45,859	45,463	45,352	34,848	34,585	34,062	32,958

兵庫県住宅供給公社 60年の歩み - 創立60周年記録誌 -

■編集·発行 **兵庫県住宅供給公社**

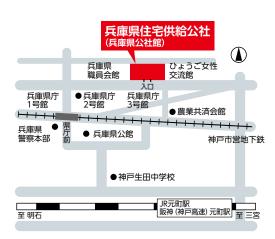
〒650-0011

神戸市中央区下山手通 4 丁目 18 番 2 号(兵庫県公社館内)

TEL.078-232-9511 (代表)

■発行日 令和7年11月





暮らしに、"ほっと、笑顔"を



兵庫県住宅供給公社

〒650-0011 神戸市中央区下山手通4丁目18番2号(兵庫県公社館内)

TEL. 078-232-9511 (代表)

公社ホームページ

https://www.hyogo-jk.or.jp

